

大学・高専・専修学校学生調査

1. 調査概要

(1) 調査目的

本市まちづくりの指針である総合計画に基づく施策の検証と、今後のまちづくりに学生の皆さまの意見を反映するために実施した。

(2) 調査項目

- ・回答者の属性
- ・仕事について
- ・住みやすさ・愛着について
- ・脱炭素・SDGsについて
- ・政策の満足度・重要度

(3) 調査対象

- ・島根大学松江キャンパス（3回生）
- ・島根県立大学松江キャンパス（3回生）
- ・島根県立大学短期大学部松江キャンパス（2回生）
- ・大阪健康福祉短期大学松江キャンパス（2回生）
- ・松江工業高等専門学校（5年生）
- ・島根県立松江高等看護学院（2年生）
- ・松江栄養調理製菓専門学校（2年生）
- ・松江理容美容専門学校（2年生）
- ・坪内総合ビジネスカレッジ（2年生）
- ・松江総合医療専門学校（2年生）
- ・松江看護高等専修学校（2年生）
- ・島根県歯科技術専門学校（2年生）

(4) 調査方法

配布：各学校を通じて配布

回収：インターネット回答

(5) 調査期間

令和6年7月12日 ～ 令和6年7月26日

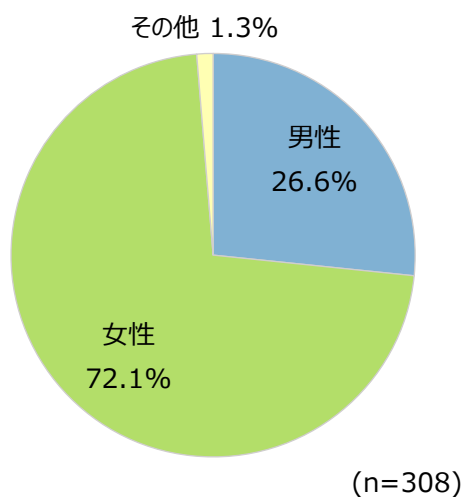
(6) 回収結果

対象学生数：1,800

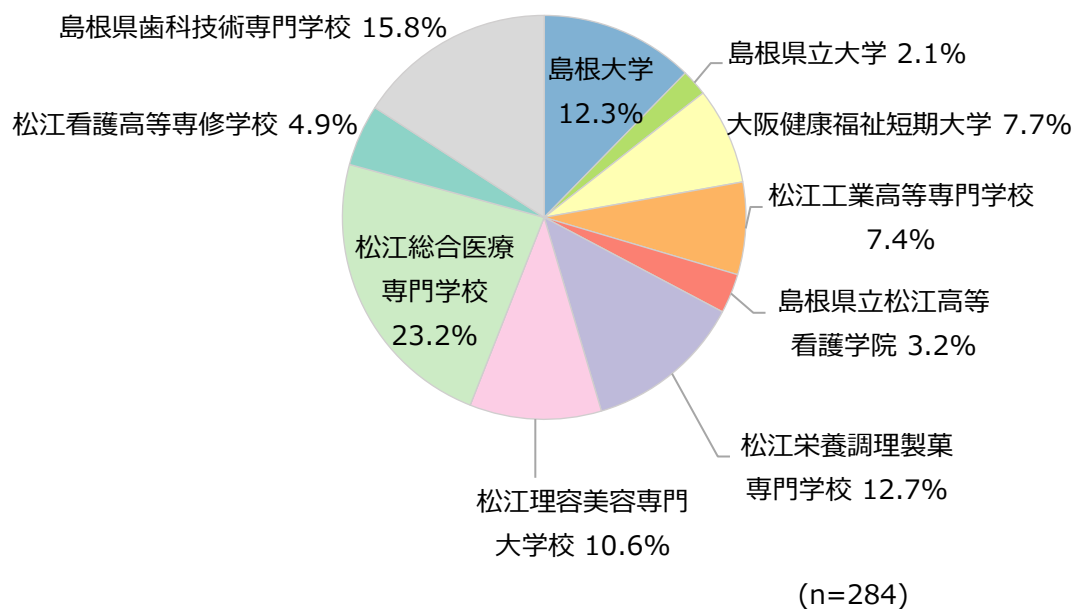
回収数：321（回収率：17.8%）

2. 調査結果

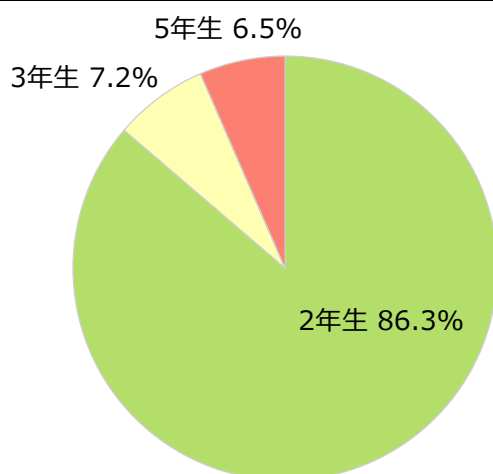
問1 あなたの性別として、当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。



問2 あなたの所属する教育機関として、当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

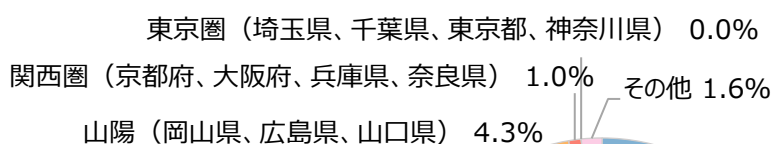


問3 あなたの学年として、当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

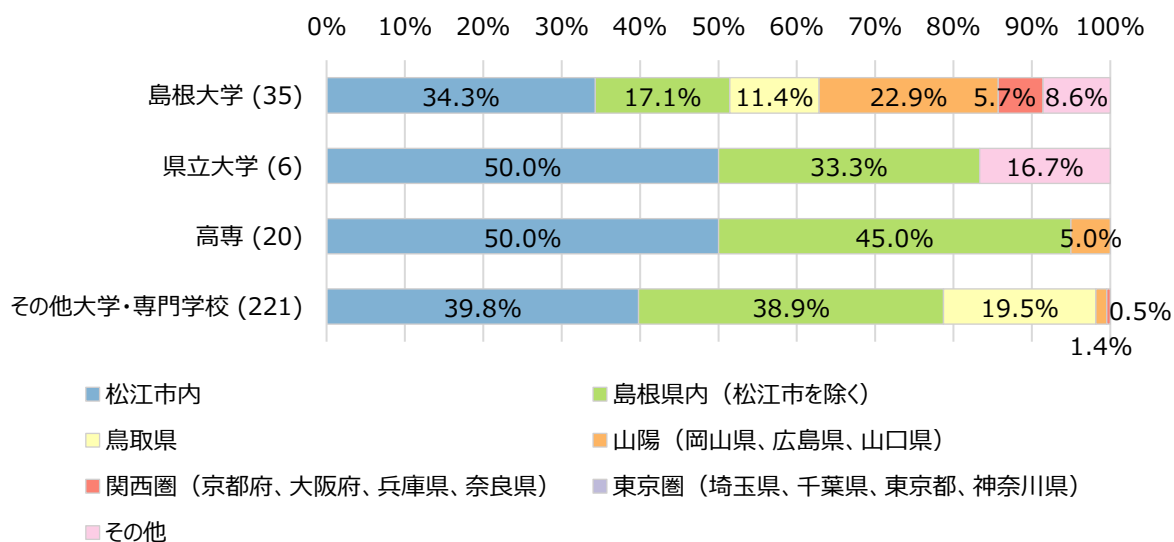


(n=306)

問4 あなたの実家がある地域について、当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

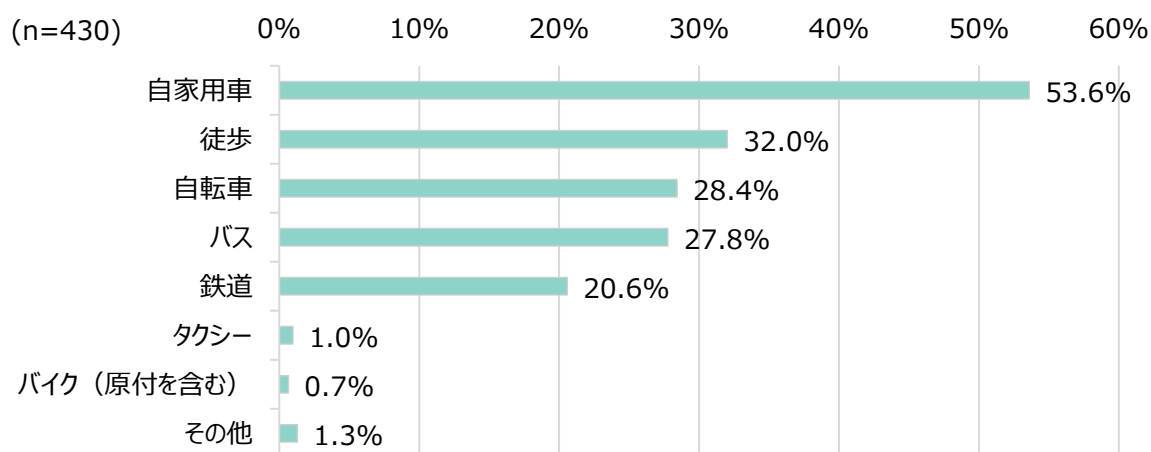


(n=305)



問5 あなたが日常的な移動手段としてよく使う交通手段について、当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

「自家用車」が53.6%と最も多く、次いで「徒歩」が32.0%であった。
所属教育機関別に見ると、島根大学生は自転車が67.6%と最も多い。



<所属教育機関別>

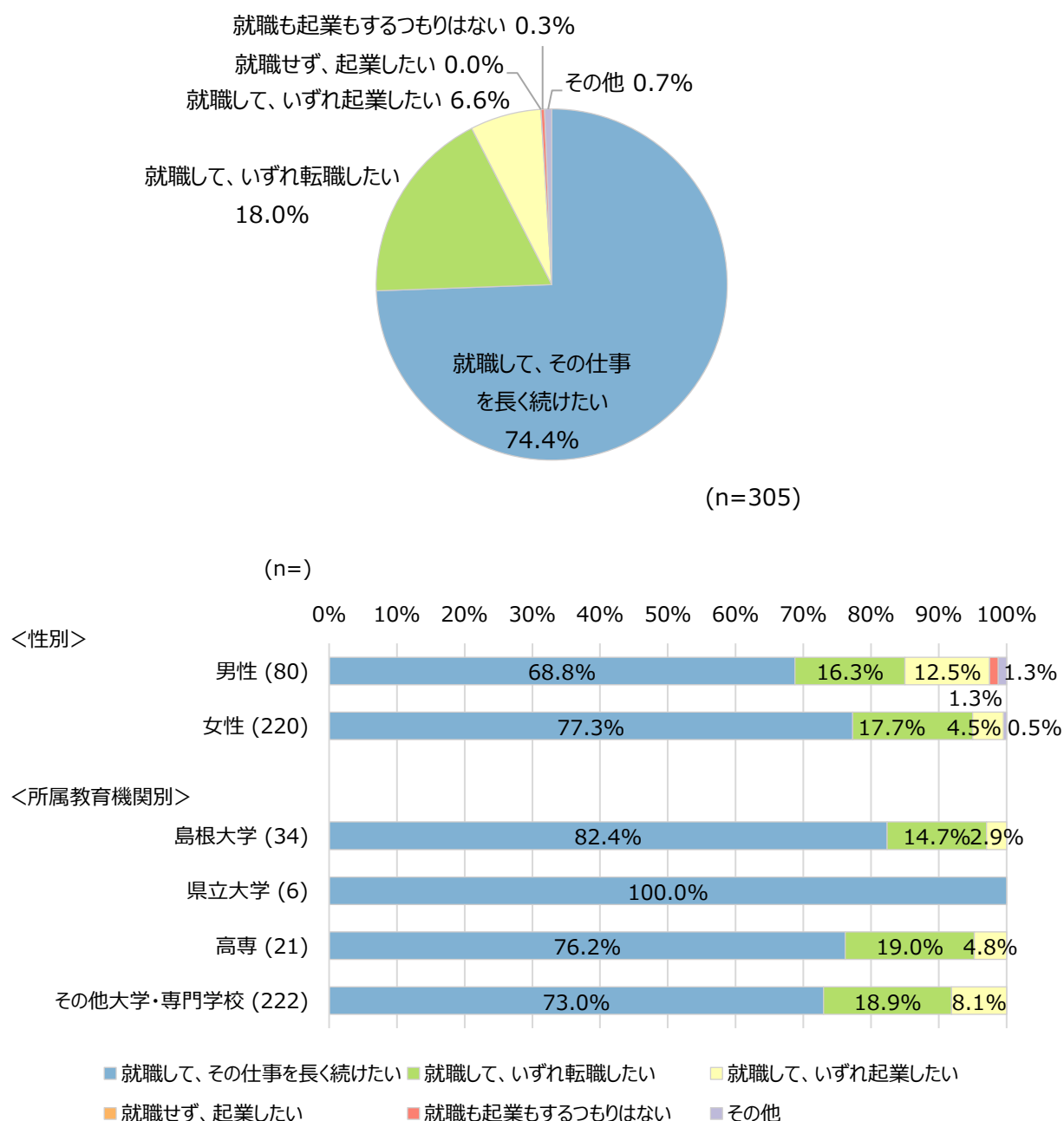
	島根大学 (n=34)	県立大学 (n=6)	高専 (n=21)	その他大学・ 専門学校 (n=222)
自家用車	35.3%	83.3%	57.1%	56.3%
徒歩	64.7%	50.0%	23.8%	27.0%
バス	32.4%	50.0%	33.3%	27.0%
自転車	67.6%	66.7%	42.9%	18.5%
鉄道	17.6%	50.0%	0.0%	23.9%
タクシー	2.9%	0.0%	0.0%	0.9%
バイク（原付を含む）	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%

問6 就職について、あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

「就職して、その仕事を長く続けたい」が74.4%と最も多く、次いで「就職して、いずれ転職したい」が18.0%であった。「就職して、いずれ起業したい」、「就職せず、起業したい」はそれぞれ6.6%、0.0%であった。

性別に見ると、男性は女性に比べて「就職して、いずれ起業したい」の回答が多い。

所属教育機関別に見ると、島根大学生は他の学生に比べて「就職して、いずれ起業したい」の回答が多い。

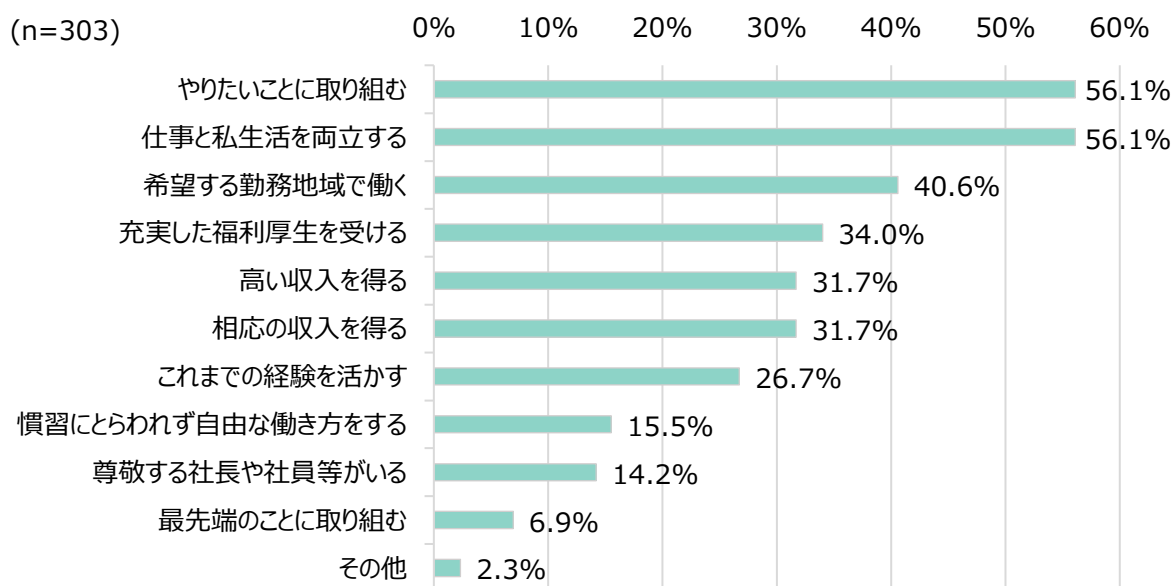


問7 あなたが就職先を決定する際に重要視することについて、当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

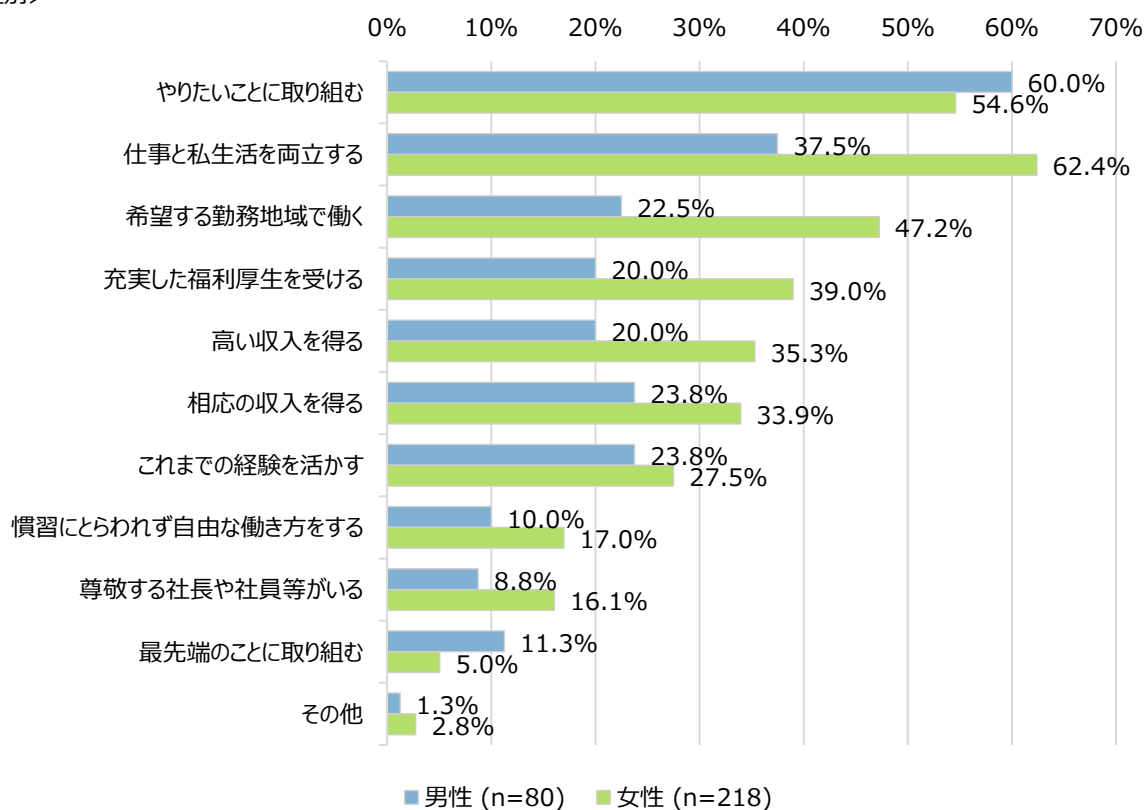
「やりたいことに取り組む」、「仕事と私生活を両立する」がそれぞれ56.1%と最も多く、次いで「希望する勤務地で働く」が40.6%であった。

性別に見ると、女性は仕事と家庭の両立や希望する勤務地で働くこと、福利厚生をより重要視し、男性は最先端の技術に取り組むことをより重要視していることが伺える。

教育機関別に見ると、島根大学生は相応の収入、高専生は高い収入を重要視していることが伺える。



<性別>



<所属教育機関別>

	島根大学 (n=34)	県立大学 (n=6)	高専 (n=21)	その他大学・ 専門学校 (n=219)
やりたいことに取り組む	82.4%	50.0%	52.4%	49.8%
仕事と私生活を両立する	70.6%	100.0%	28.6%	56.6%
希望する勤務地域で働く	38.2%	50.0%	23.8%	42.9%
充実した福利厚生を受ける	32.4%	83.3%	52.4%	32.9%
高い収入を得る	20.6%	0.0%	47.6%	34.2%
相応の収入を得る	52.9%	66.7%	28.6%	28.8%
これまでの経験を活かす	17.6%	16.7%	23.8%	28.8%
慣習にとらわれず自由な働き方をする	20.6%	16.7%	14.3%	14.6%
尊敬する社長や社員等がいる	11.8%	33.3%	9.5%	15.5%
最先端のことに取り組む	8.8%	0.0%	4.8%	7.3%
その他	0.0%	16.7%	4.8%	2.3%

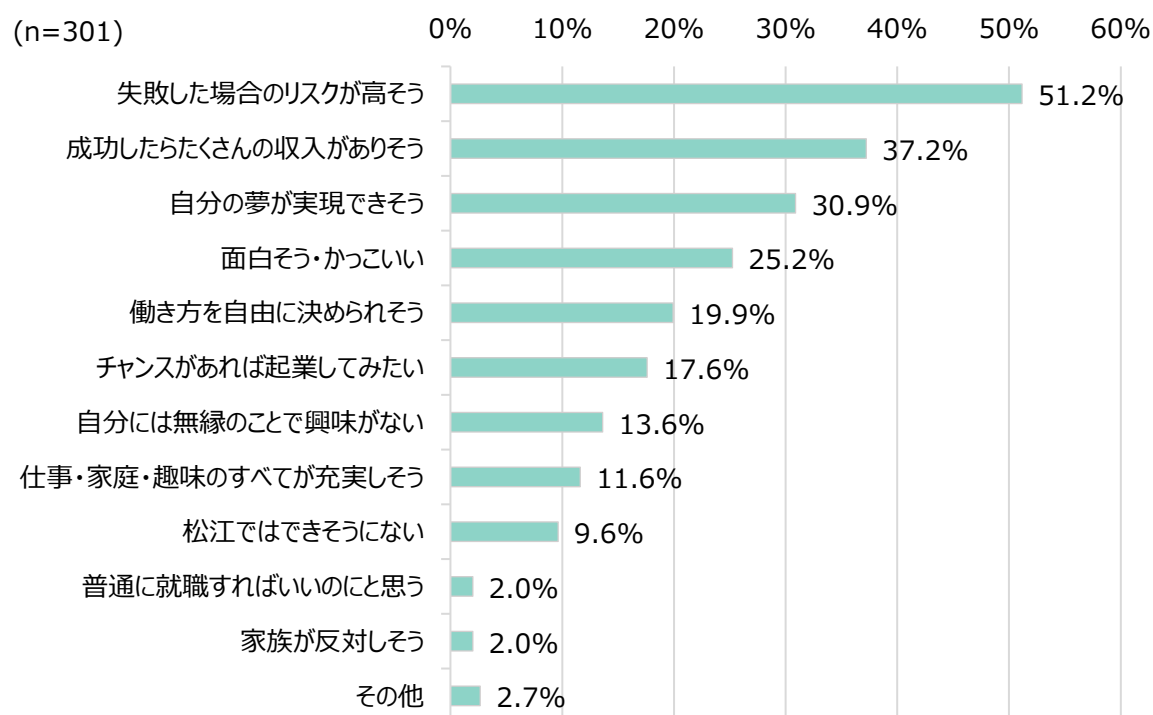
問8 あなたは起業についてどのようなイメージを持っていますか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

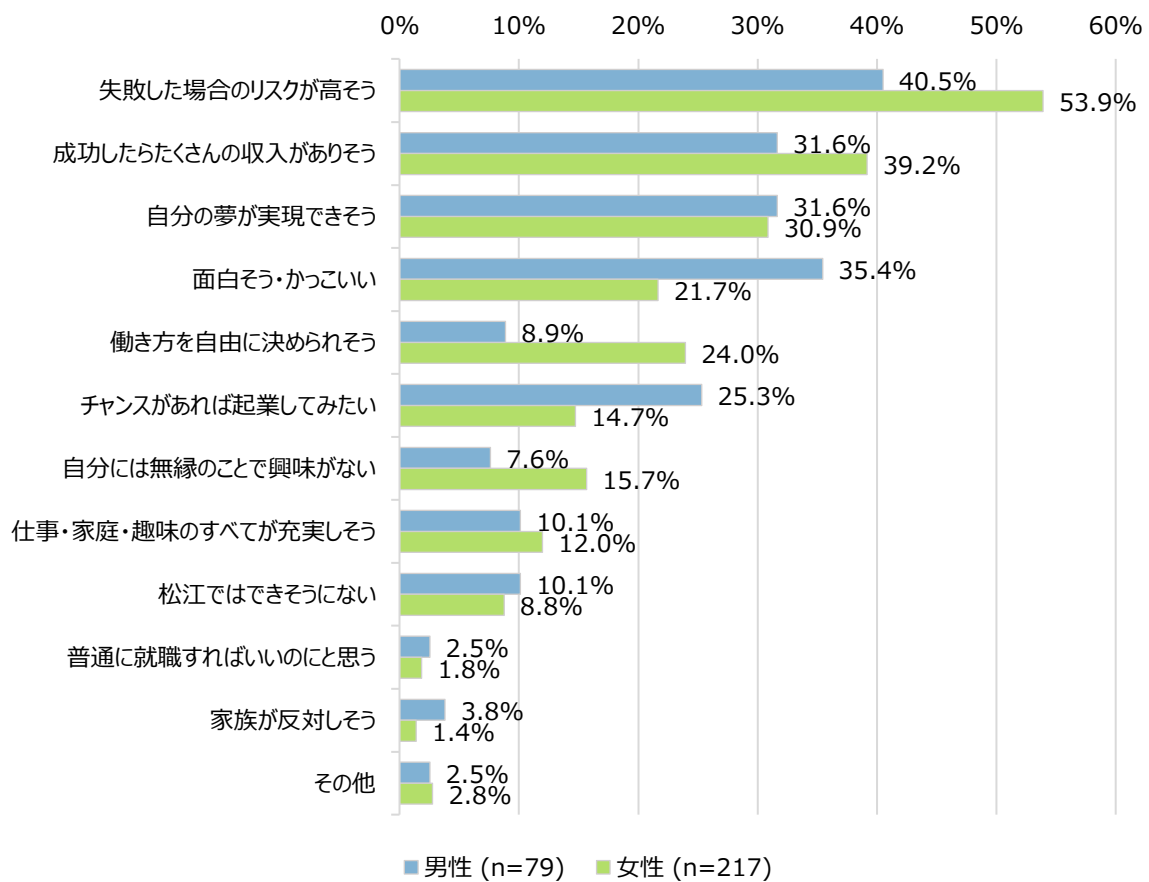
「失敗した場合のリスクが高そう」が51.2%と最も多く、次いで「成功したらたくさんの収入がありそう」が37.2%であった。

性別に見ると、男性は女性に比べて「面白そう・カッコいい」、「チャンスがあれば起業してみたい」といったポジティブな回答が多い。また、女性は男性に比べて「失敗した場合のリスクが高そう」、「働き方を自由に決められそう」の回答が多く、リスクに対する懸念が高い一方、ワークライフバランスの点で良いイメージを持っていることが伺える。

所属教育機関別に見ると、島根大学生は他の学生に比べて「自分の夢が実現できそう」、「チャンスがあれば起業してみたい」の回答が多い。

出身地別に見ると、島根県内出身者は島根県外出身者に比べて「面白そう・カッコいい」の回答が多い。

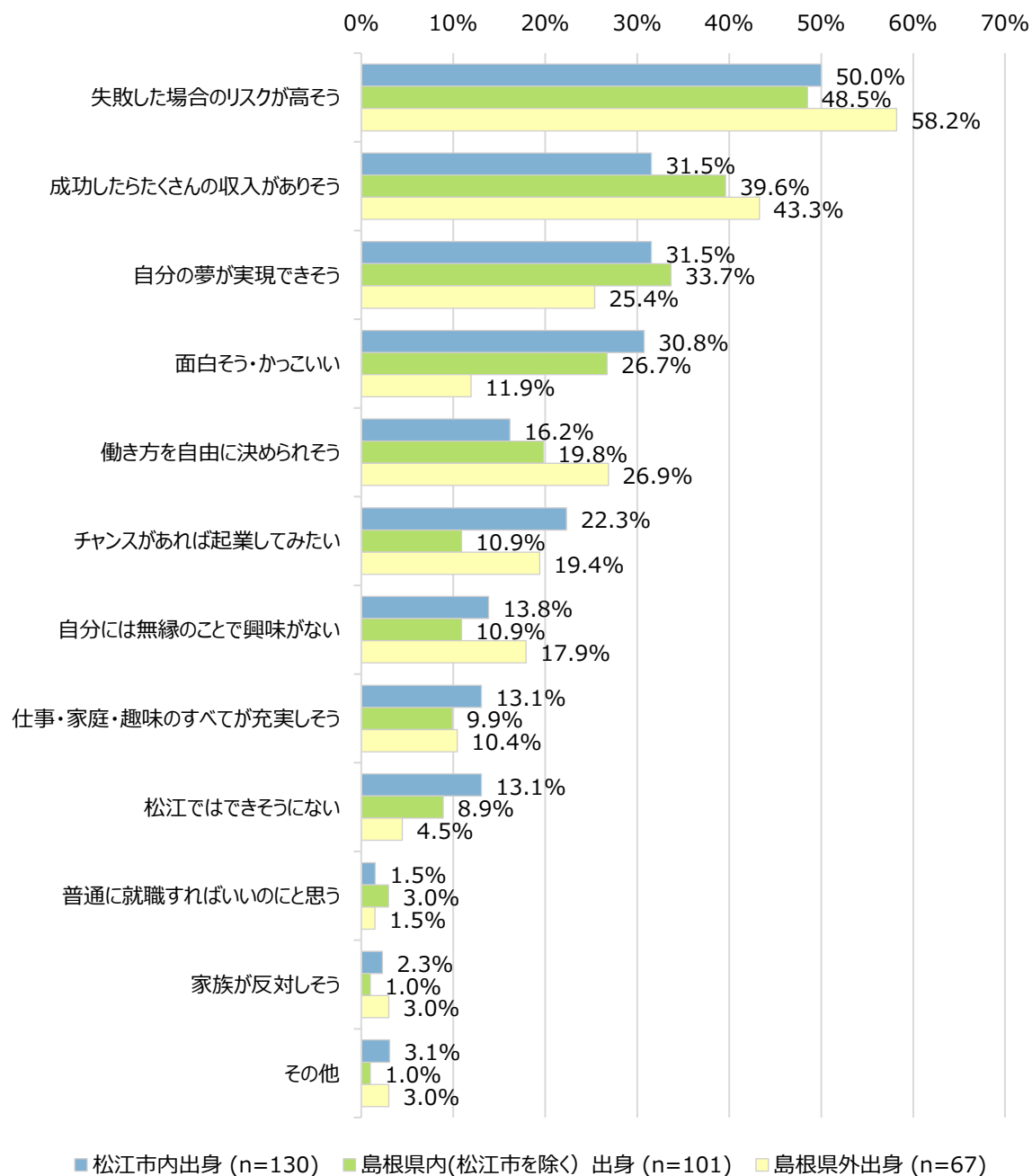




<所属教育機関別>

	島根大学 (n=34)	県立大学 (n=6)	高専 (n=19)	その他大学・ 専門学校 (n=219)
失敗した場合のリスクが高そう	58.8%	83.3%	52.6%	47.5%
成功したらたくさん収入がありそう	23.5%	50.0%	52.6%	38.8%
自分の夢が実現できそう	41.2%	33.3%	10.5%	31.1%
面白そう・かっこいい	29.4%	33.3%	21.1%	25.1%
働き方を自由に決められそう	17.6%	50.0%	10.5%	20.1%
チャンスがあれば起業してみたい	35.3%	16.7%	15.8%	14.6%
自分には無縁のことで興味がない	17.6%	16.7%	5.3%	13.2%
仕事・家庭・趣味のすべてが充実しそう	8.8%	16.7%	5.3%	11.9%
松江ではできそうにない	11.8%	0.0%	0.0%	10.0%
普通に就職すればいいのと思う	0.0%	16.7%	0.0%	1.8%
家族が反対しそう	5.9%	0.0%	0.0%	1.4%
その他	2.9%	0.0%	5.3%	2.3%

<出身地別>

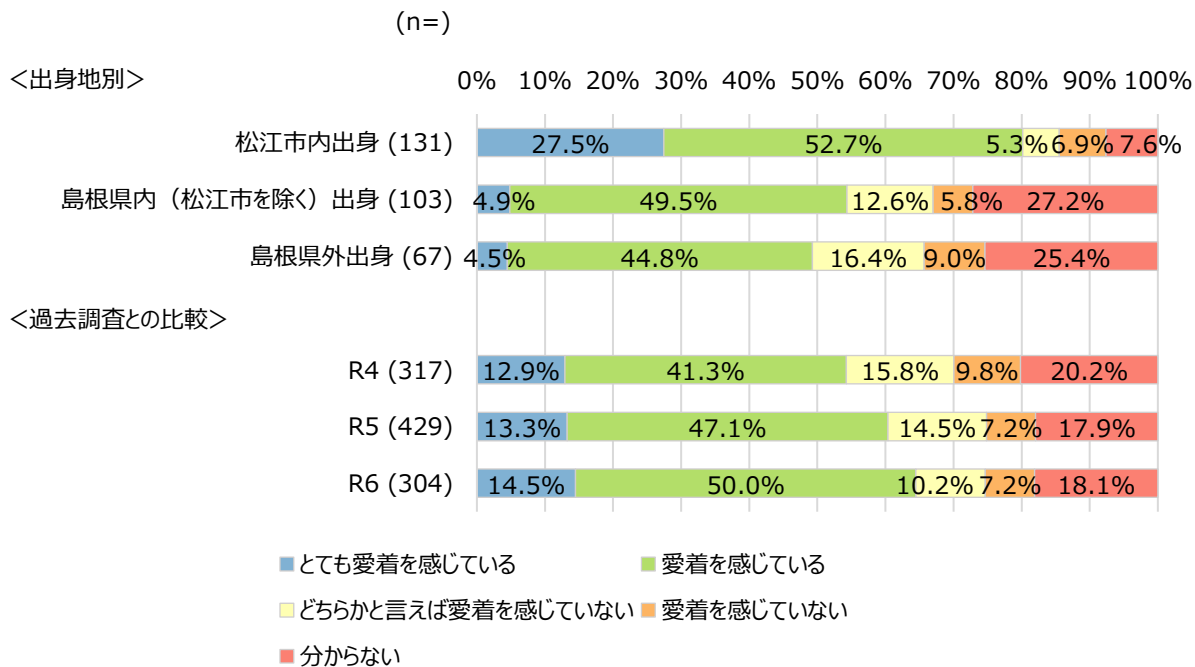
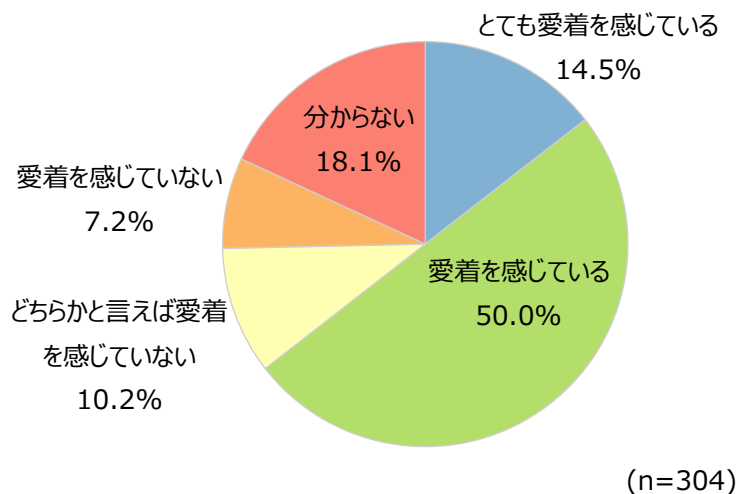


問9 あなたは、松江のまちに愛着を感じていますか。あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

64.5%が「とても愛着を感じている」または「愛着を感じている」と回答している。

出身地別に見ると、松江市内出身者は80.2%が「とても愛着を感じている」または「愛着を感じている」と回答している。

過去に実施した調査との比較では、年々愛着を感じている人が増えている傾向が見られる。

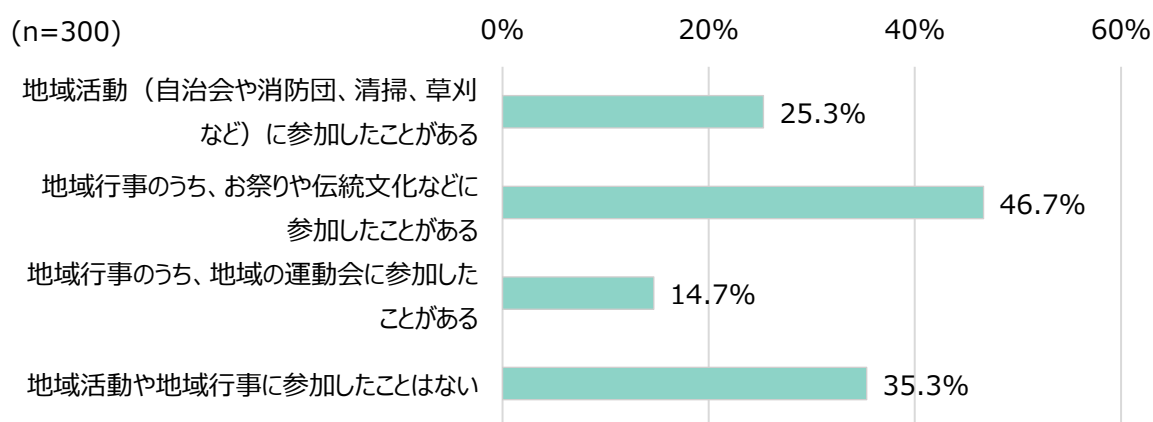


問 10 あなたは、現在の学校に入学以降、何らかの地域活動（自治会や消防団、清掃、草刈など）や地域行事（お祭り、伝統文化、地域の運動会など）に参加したことはありますか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください（授業やサークル活動などによるものも可。地域も問いません）。

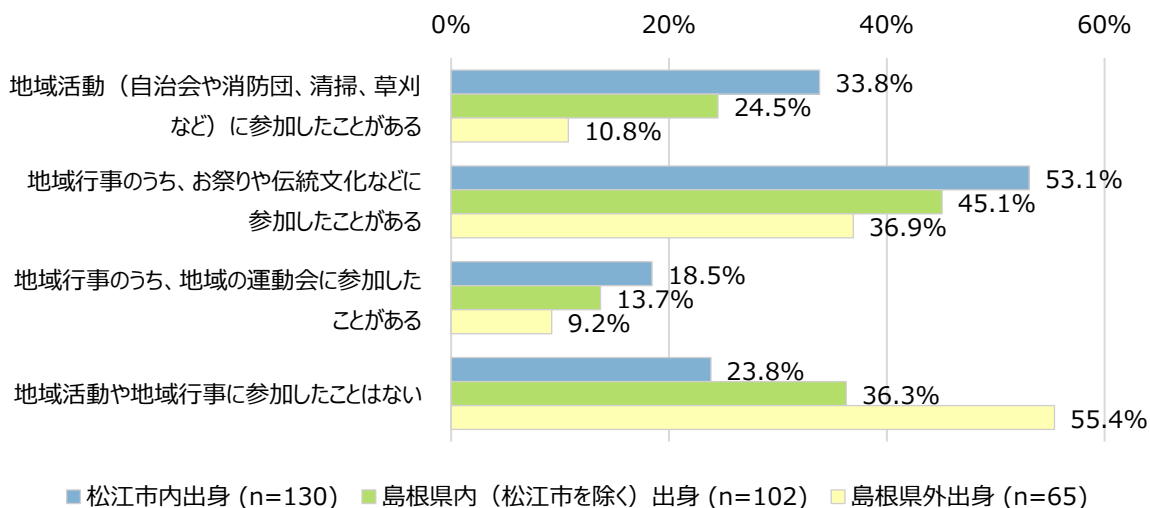
地域活動への参加が 25.3%、お祭りや伝統文化などへの参加が 46.7%、地域の運動会への参加が 14.7%であった。

出身地別に見ると、松江市内出身者は 7 割以上が何らかの地域活動や地域行事に参加している。

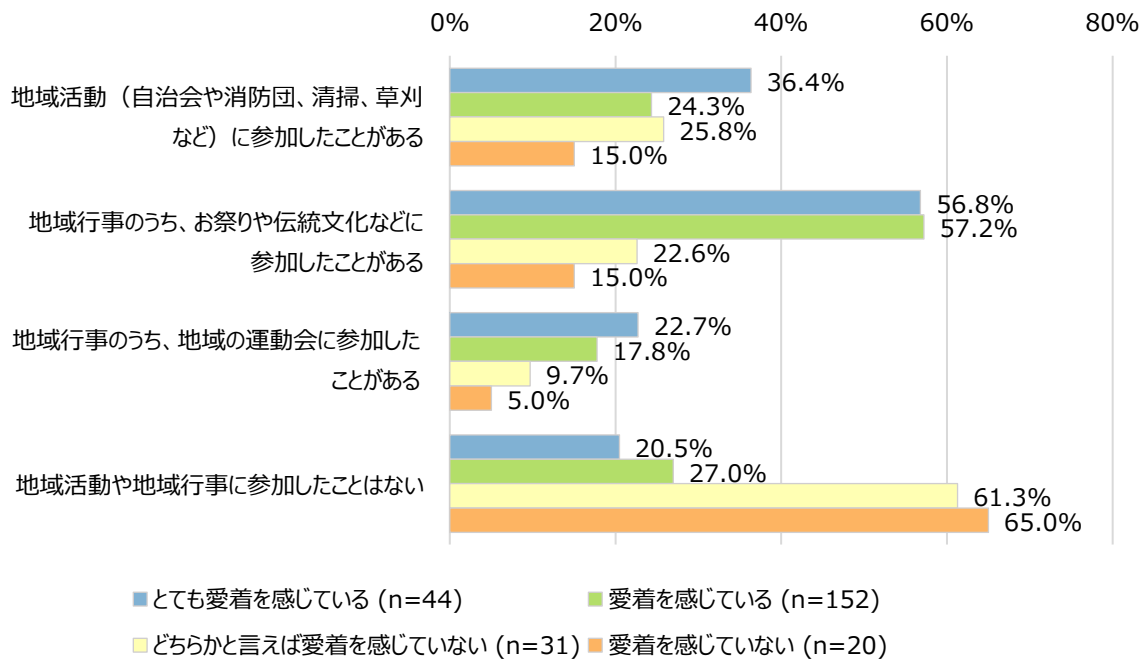
まちへの愛着別に見ると、愛着を感じている層は 7 割以上が何らかの地域活動や地域行事に参加している。一方、愛着を感じていない層は 6 割以上が地域活動や地域行事に参加したことがない。



<出身地別>



<まちへの愛着別>

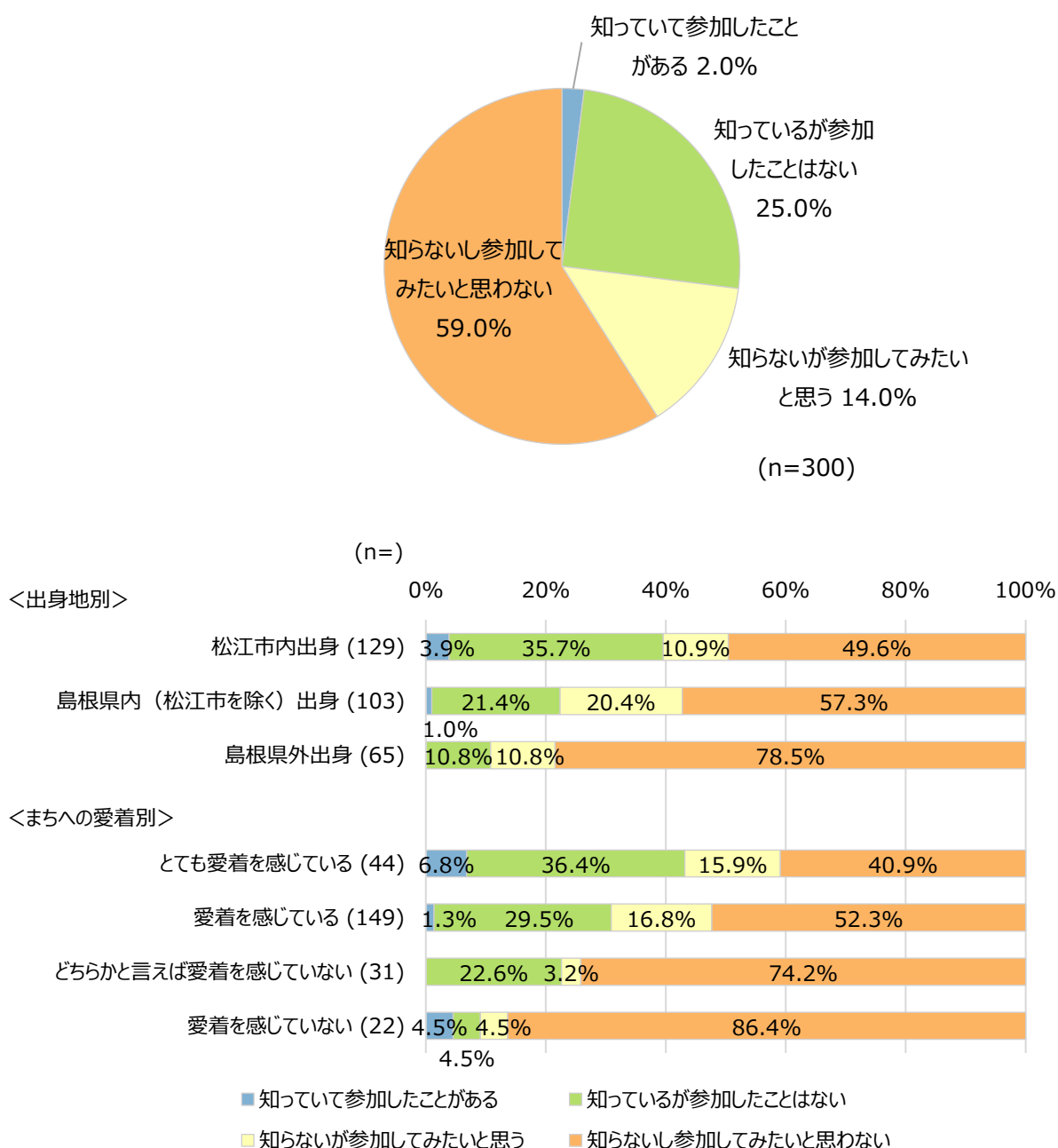


問 1 1 あなたは、松江市の消防団の活動を知っていますか。また、参加してみたいと思いますか。あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

「知らないし参加してみたいと思わない」が 59.0%と最も多く、次いで「知っているが参加したことはない」が 25.0%であった。

出身地別に見ると、松江市内出身者は 39.6%が消防団の活動について知っており、そのうち、実際に参加したことがあるのは 3.9%であった。

まちへの愛着別に見ると、愛着を感じている度合いが低いほど「知らないし参加してみたいと思わない」の回答が多く、消防団の活動に対して関心が低いことが伺える。

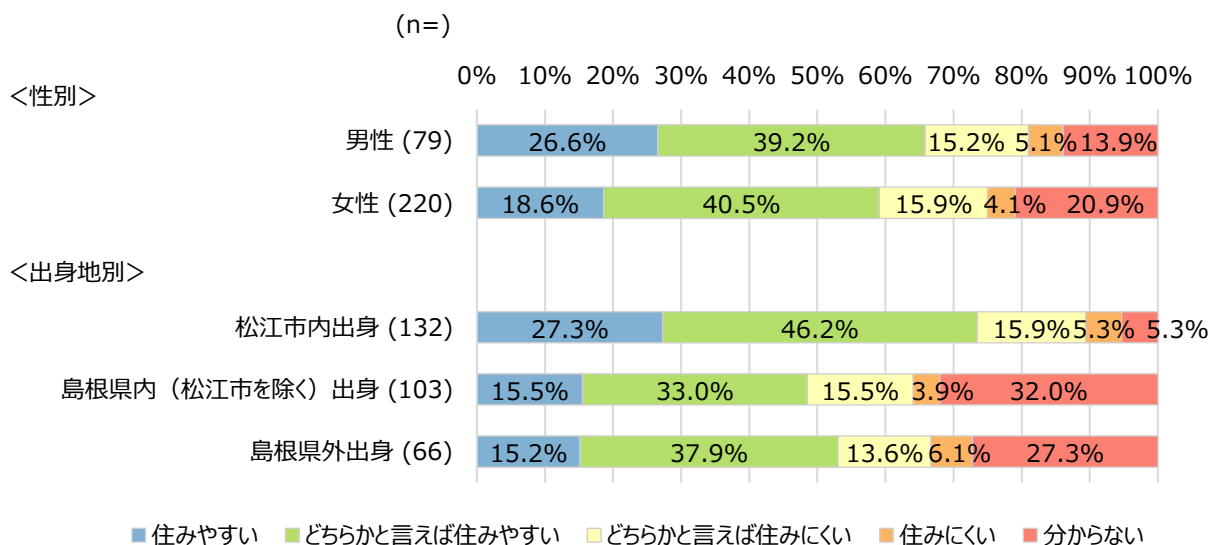
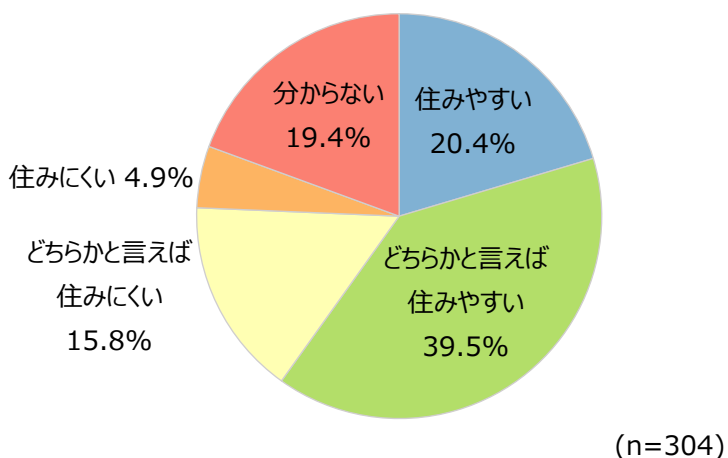


問 1 2 あなたは、松江市の住みやすさをどのように評価していますか。あなたの印象に最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

59.9%が「住みやすい」または「どちらかと言えば住みやすい」と回答している。

性別に見ると、男性は女性に比べて住みやすいと感じている。

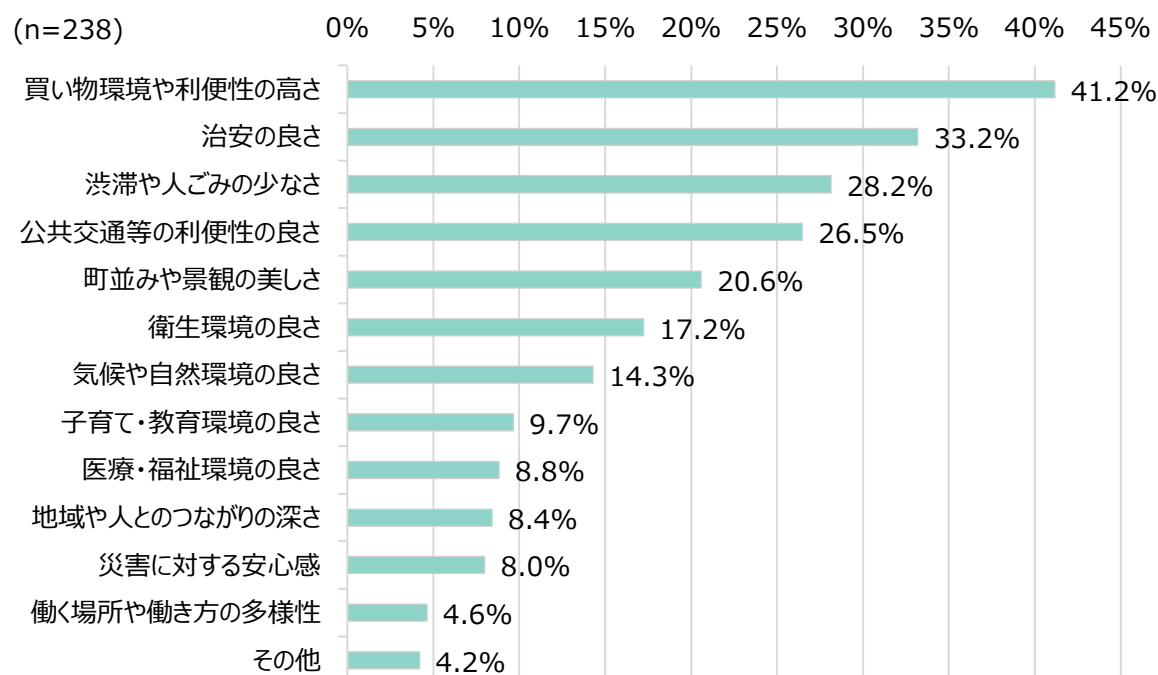
出身地別に見ると、松江市内出身者は 73.5%が「住みやすい」または「どちらかと言えば住みやすい」と回答している。



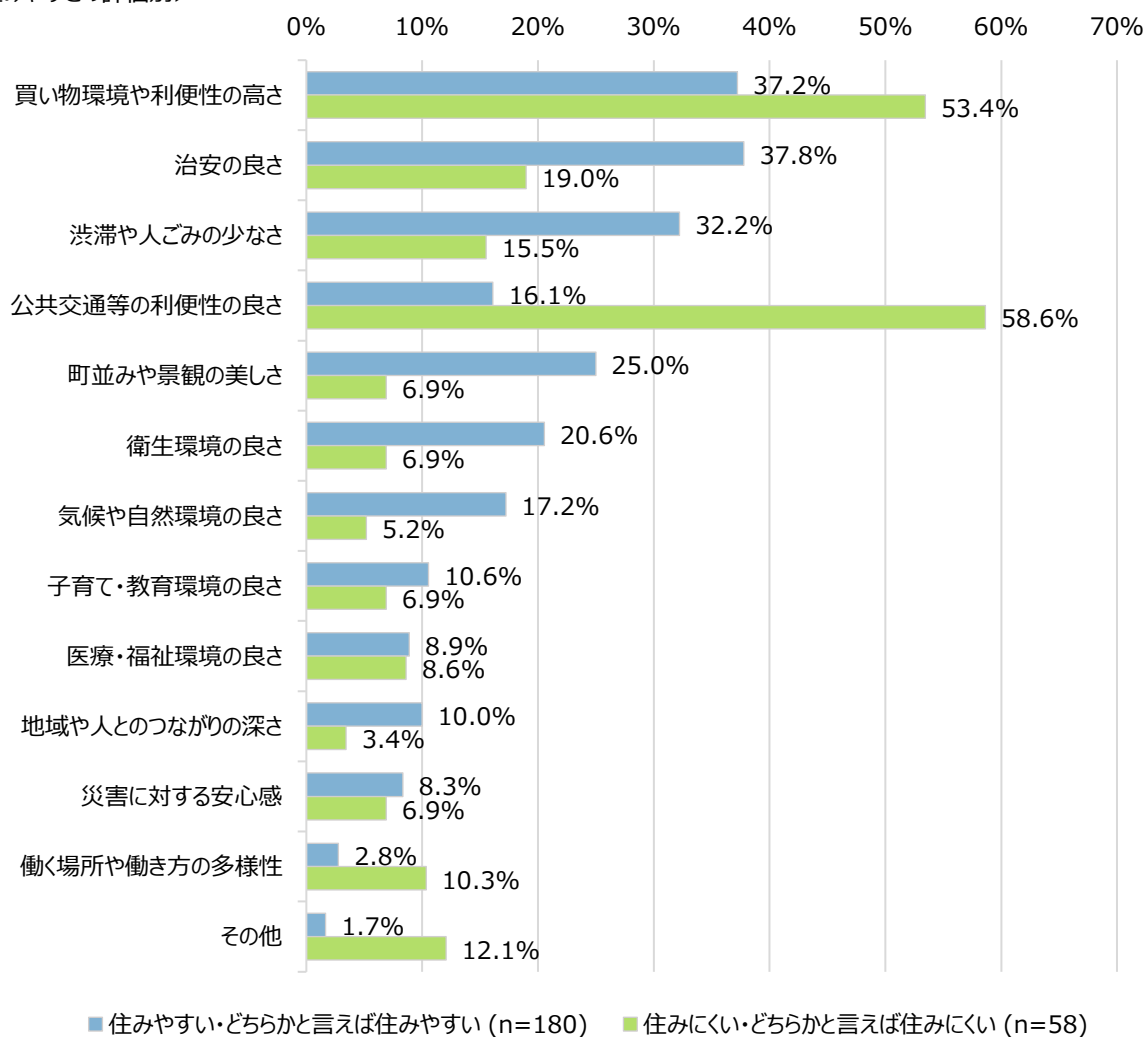
問 1 3 【問 1 2 で「分からない」以外を選んだ方のみ】

あなたが住みやすさを評価する際にどのようなことを考慮しましたか。選択肢の中から特に当てはまるものを最大3つまで選んでください。

「買い物環境や利便性の高さ」が41.2%と最も多く、次いで「治安の良さ」が33.2%であった。住みやすさの評価別に見ると、住みやすさの評価が高い人は多くが治安、買い物環境、渋滞や人混みの少なさを理由に高い評価しており、住みやすさの評価が低い人は多くが公共交通等の利便性、買い物環境を理由に低い評価をしている。



<住みやすさの評価別>

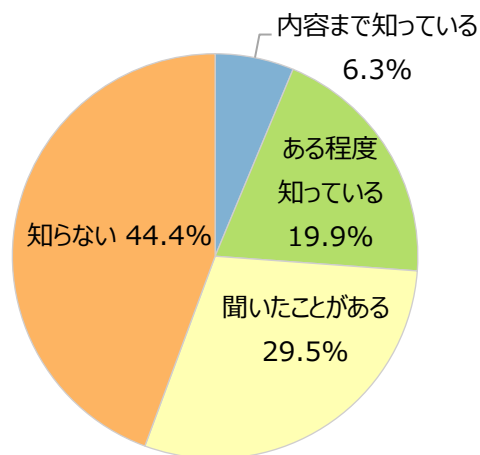


問１４ 脱炭素について知っていますか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

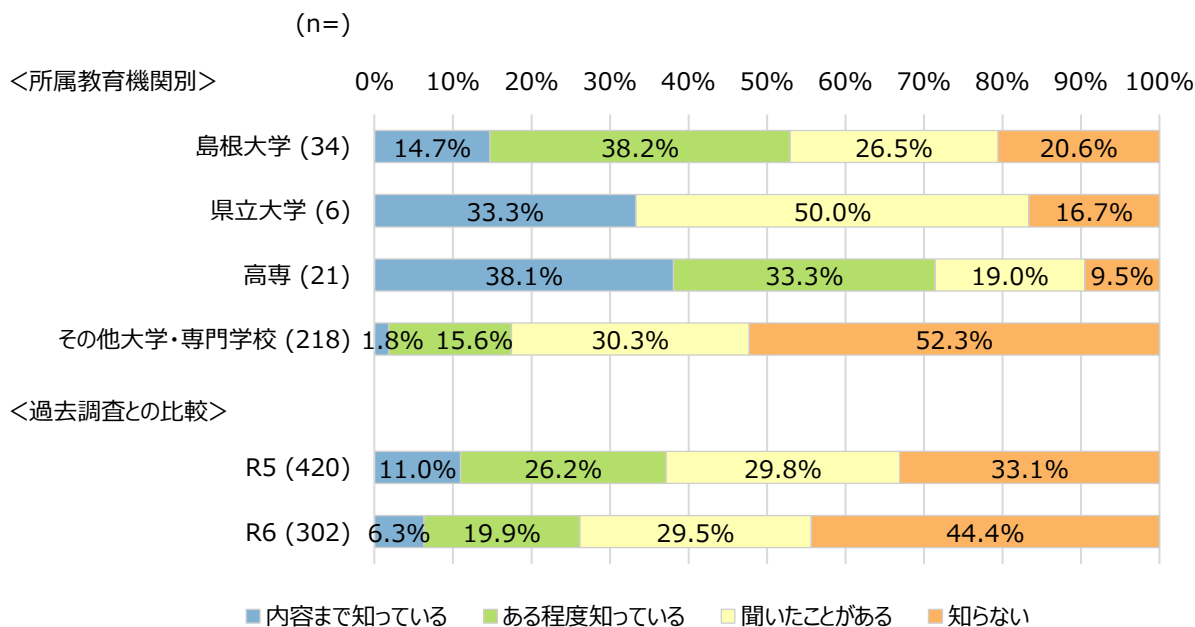
「知らない」が44.4%と最も多く、次いで「聞いたことがある」が29.5%であった。

所属教育機関別に見ると、高専生は脱炭素について知らない人は1割以下であった。一方で、その他大学・専門学校生は5割以上が脱炭素について知らない。

昨年度実施した調査との比較では、今年度は昨年度より脱炭素の認知度が下がっている。



(n=302)

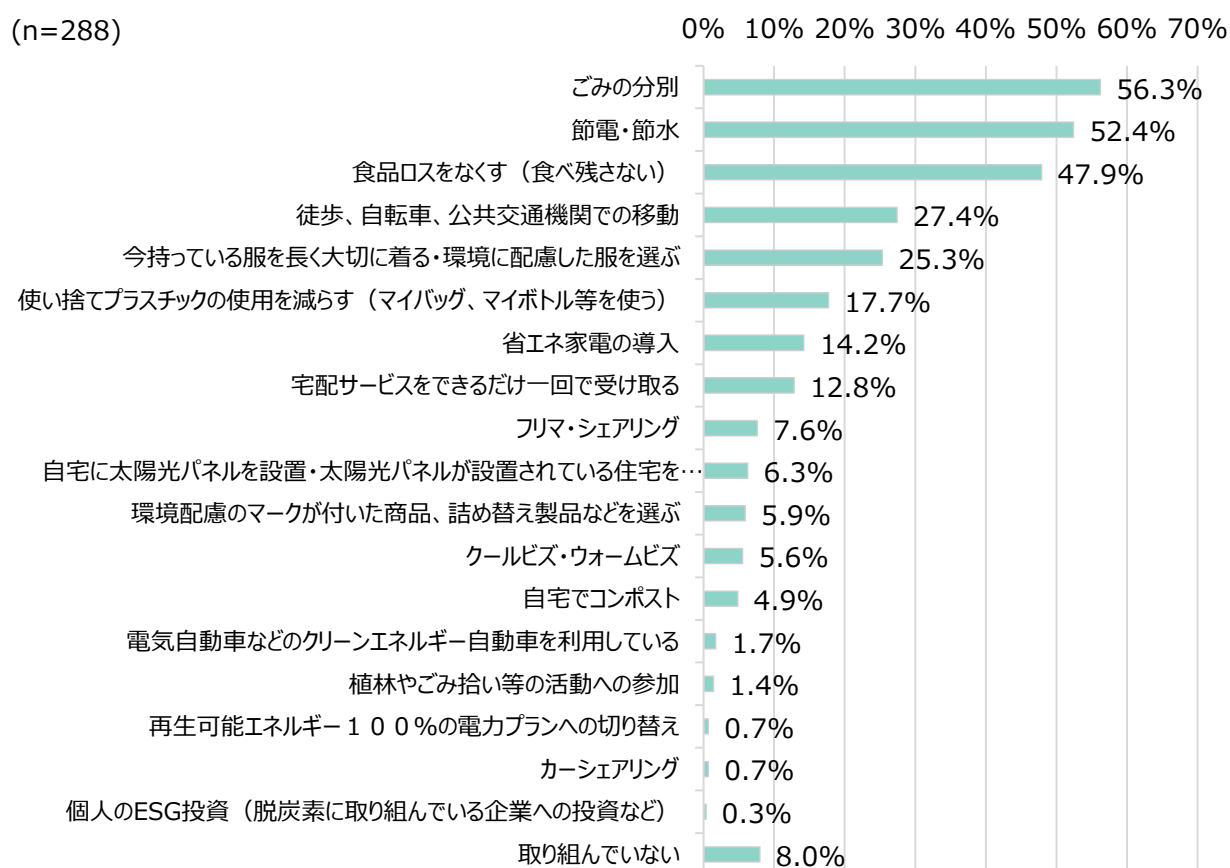


問 1 5 下記の項目は、環境省の「ゼロカーボンアクション 30」から脱炭素に向けた取組例です。あなたが今、取り組んでいることはありますか。普段の生活で実践していることについて、選択肢の中から当てはまるものすべてを選んでください。

「ごみの分別」が 56.3%と最も多く、次いで「節電・節水」が 52.4%であった。

所属教育機関別に見ると、島根大学生は「徒歩、自転車、公共交通機関での移動」、高専生は「節電・節水」に取り組んでいる学生が多い。

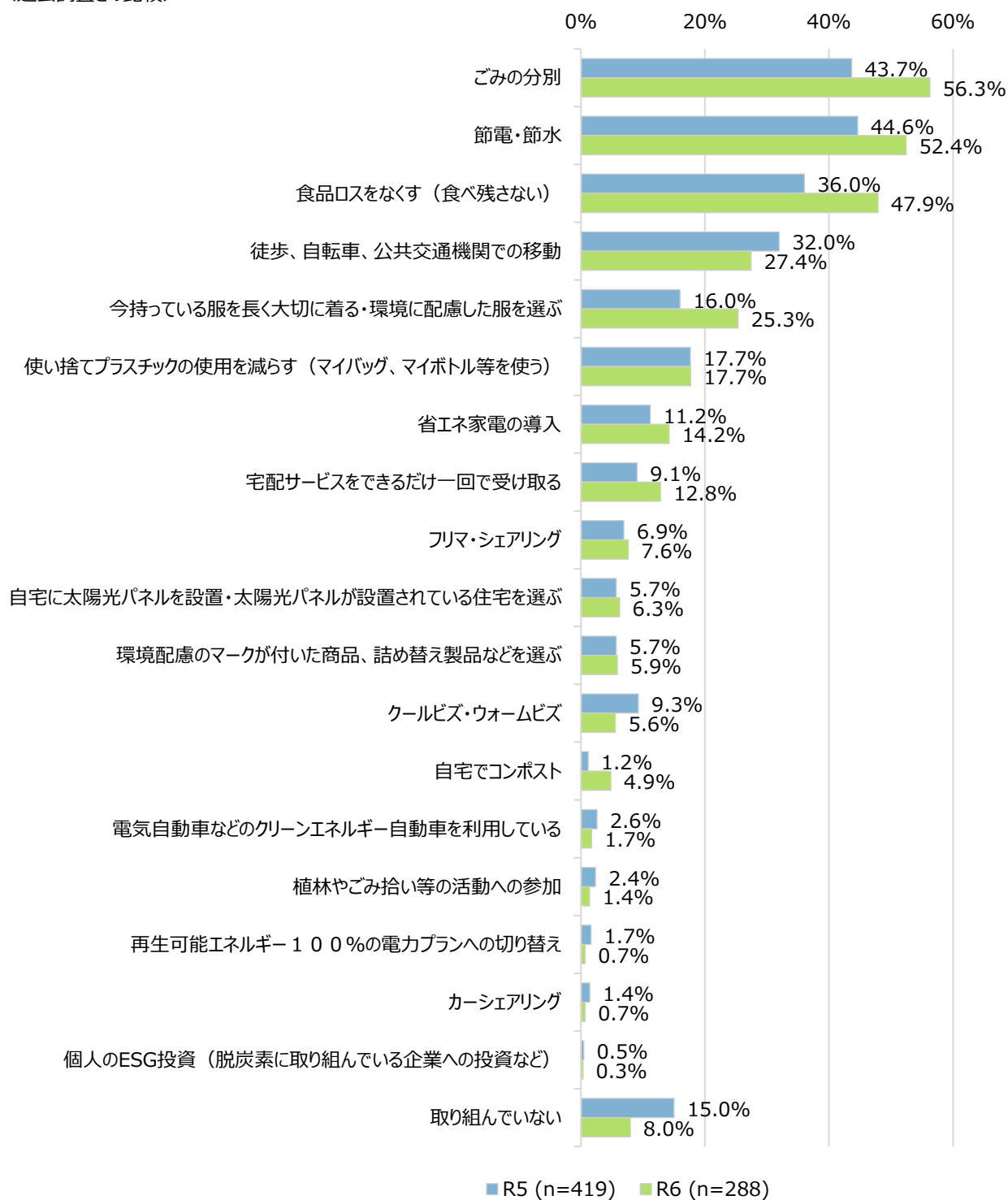
昨年度実施した調査との比較では、「ごみの分別」、「節電・節水」、「食品ロスをなくす」、「今持っている服を大切に長く着る・環境に配慮した服を選ぶ」といった複数の取組みについて、行っている学生が増加している。



<所属教育機関別>

	島根大学 (n=34)	県立大学 (n=6)	高専 (n=19)	その他大学・ 専門学校 (n=208)
ごみの分別	64.7%	50.0%	47.4%	54.8%
節電・節水	55.9%	33.3%	63.2%	51.0%
食品ロスをなくす（食べ残さない）	64.7%	50.0%	52.6%	44.2%
徒歩、自転車、公共交通機関での移動	50.0%	16.7%	26.3%	23.1%
今持っている服を長く大切に着る・環境に配慮した服を選ぶ	50.0%	33.3%	15.8%	21.6%
使い捨てプラスチックの使用を減らす（マイバッグ、マイボトル等を使う）	29.4%	16.7%	15.8%	16.3%
省エネ家電の導入	11.8%	0.0%	21.1%	13.0%
宅配サービスをできるだけ一回で受け取る	17.6%	16.7%	26.3%	10.1%
フリマ・シェアリング	2.9%	0.0%	10.5%	7.2%
自宅に太陽光パネルを設置・太陽光パネルが設置されている住宅を選ぶ	0.0%	0.0%	26.3%	5.3%
環境配慮のマークが付いた商品、詰め替え製品などを選ぶ	5.9%	16.7%	5.3%	4.8%
クールビズ・ウォームビズ	8.8%	16.7%	10.5%	4.8%
自宅でコンポスト	2.9%	0.0%	0.0%	4.8%
電気自動車などのクリーンエネルギー自動車を利用している	2.9%	0.0%	0.0%	1.9%
植林やごみ拾い等の活動への参加	2.9%	0.0%	0.0%	1.4%
再生可能エネルギー 100%の電力プランへの切り替え	2.9%	0.0%	0.0%	0.5%
カーシェアリング	2.9%	0.0%	0.0%	0.5%
個人のESG投資（脱炭素に取り組んでいる企業への投資など）	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
取り組んでいない	0.0%	16.7%	0.0%	9.6%

<過去調査との比較>

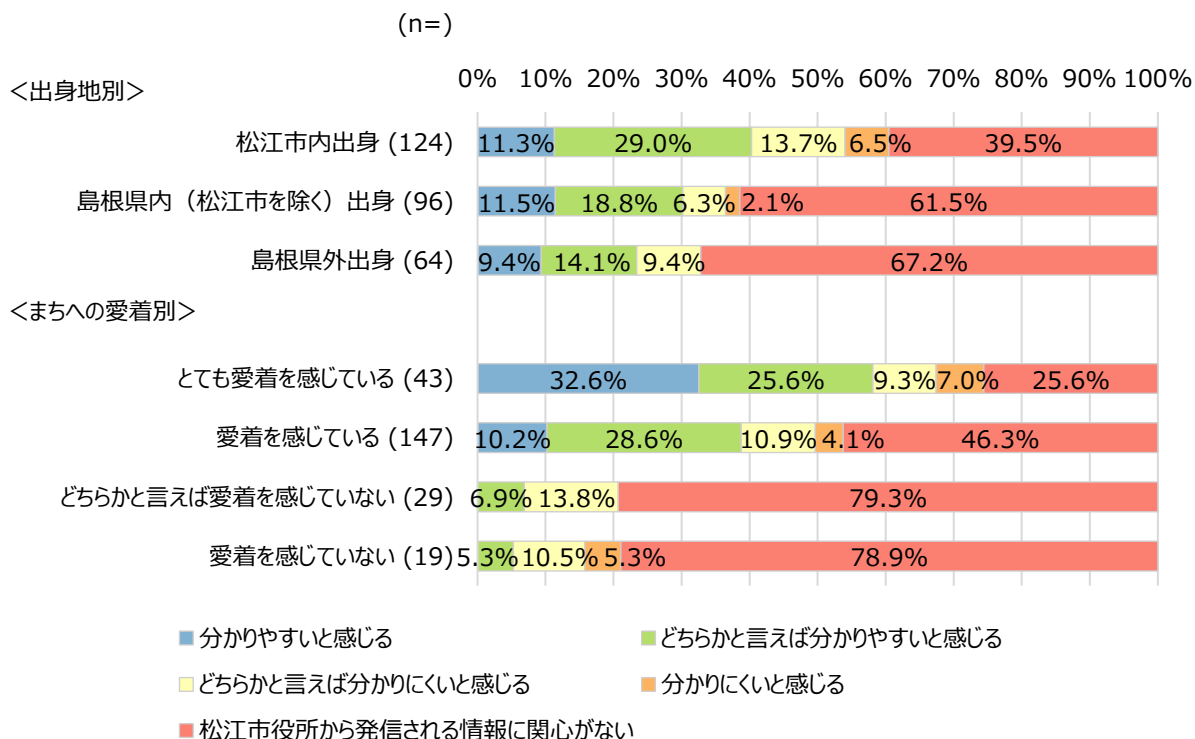
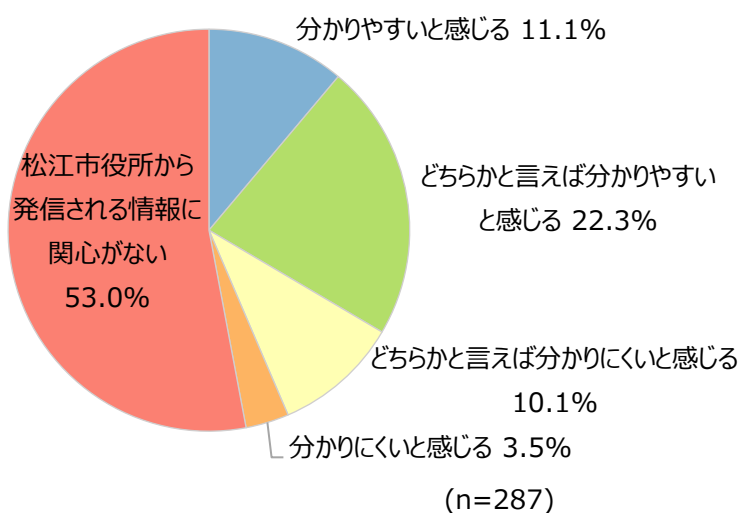


問 16 あなたは、松江市役所から発信された情報（ホームページ、市報松江、SNS など）を分かりやすいと感じますか。あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

33.4%が「分かりやすいと感じる」または「どちらかと言えば分かりやすいと感じる」と回答している。「松江市から発信される情報に関心がない」が 53.0%と最も多い。

出身地別に見ると、松江市内出身者は約 4 割が分かりやすいと感じている。

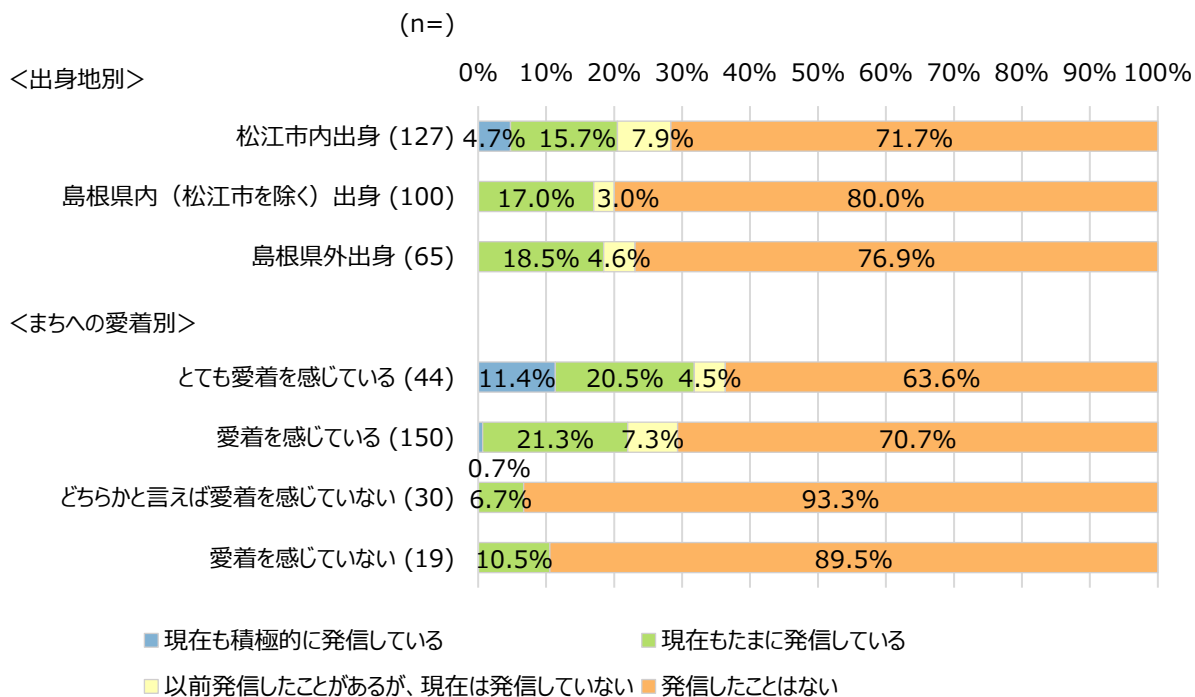
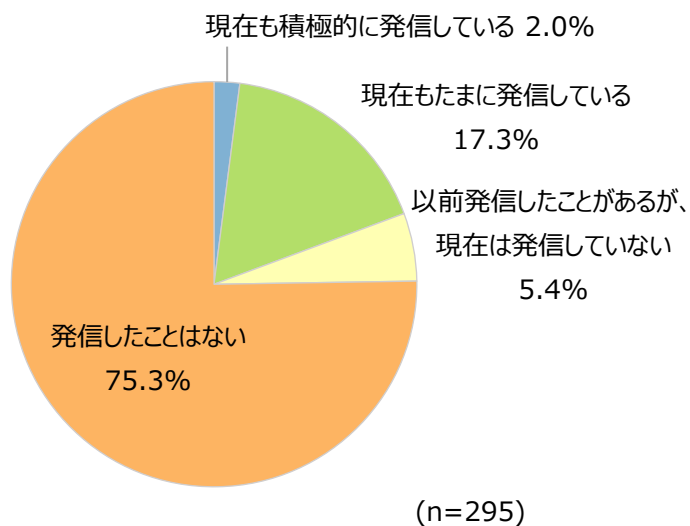
まちへの愛着別に見ると、愛着を感じている度合いが高いほど、「分かりやすいと感じる」、「どちらかと言えば分かりやすいと感じる」の回答が多い。



問 1 7 あなたは、SNS（Facebook、Instagram、X（旧 Twitter）など）を活用して、松江市のことを発信していますか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

「現在も積極的に発信している」が 2.0%、「現在もたまに発信している」が 17.3%であった。「発信したことはない」が最も多く、75.3%であった。

まちへの愛着別に見ると、愛着の度合いが高いほど SNS で松江市のことを発信している。出身地別では、特に違いは見られない。

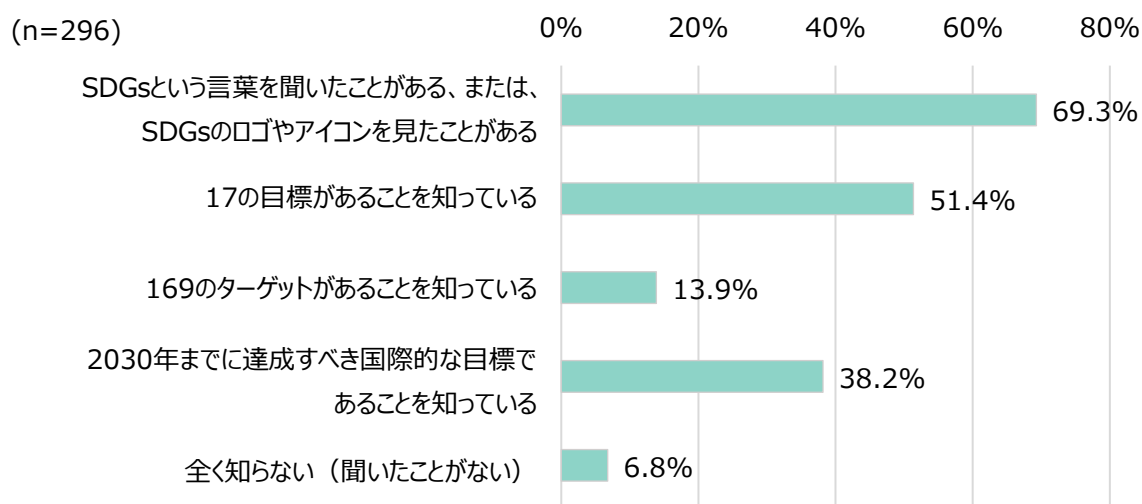


問 18 あなたは、SDGs についてどの程度知っていますか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

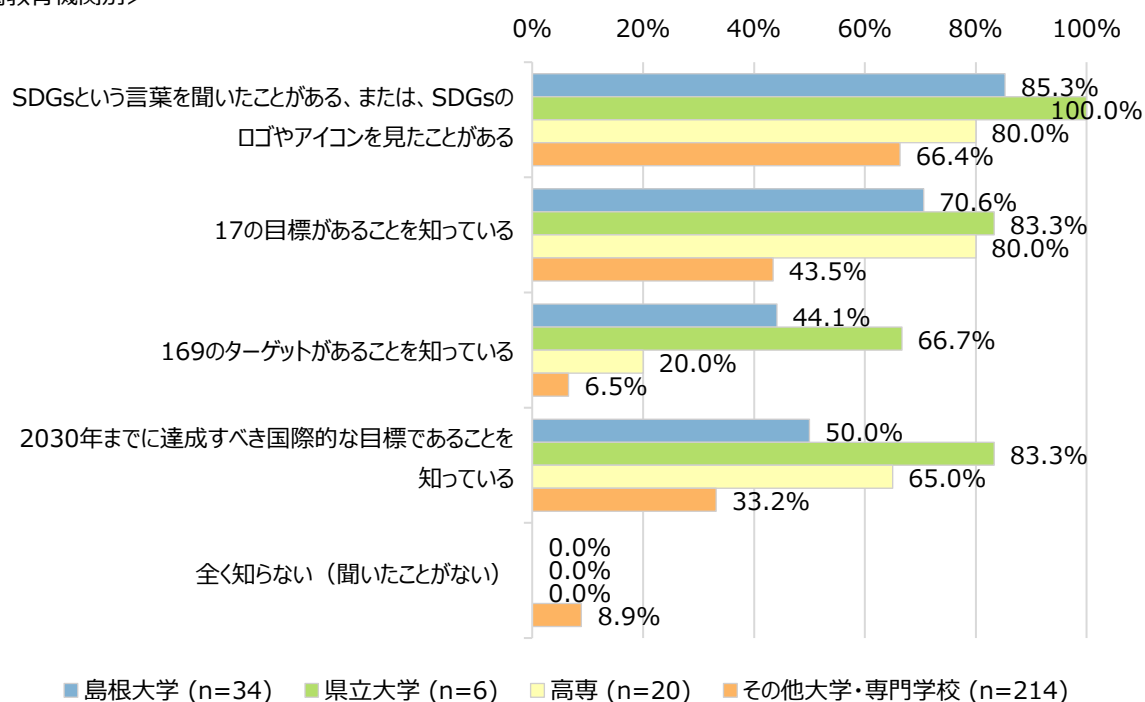
「全く知らない（聞いたことがない）」は 6.8%であり、9 割以上が SDGs に関して何らかのことを知っている。

所属教育機関別に見ると、島根大学生、県立大学生、高専生はその他大学・専門学校生と比べて SDGs の認知度が高い。

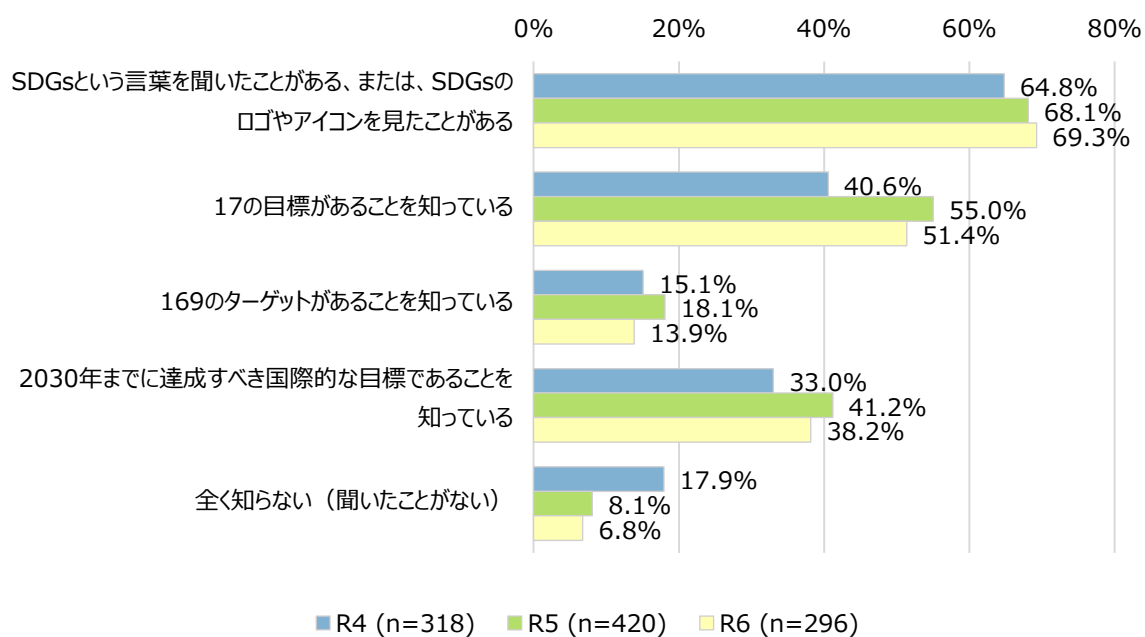
過去に実施した調査との比較では、今年度は昨年度と同様の傾向が見られる。



<所属教育機関別>



<過去調査との比較>

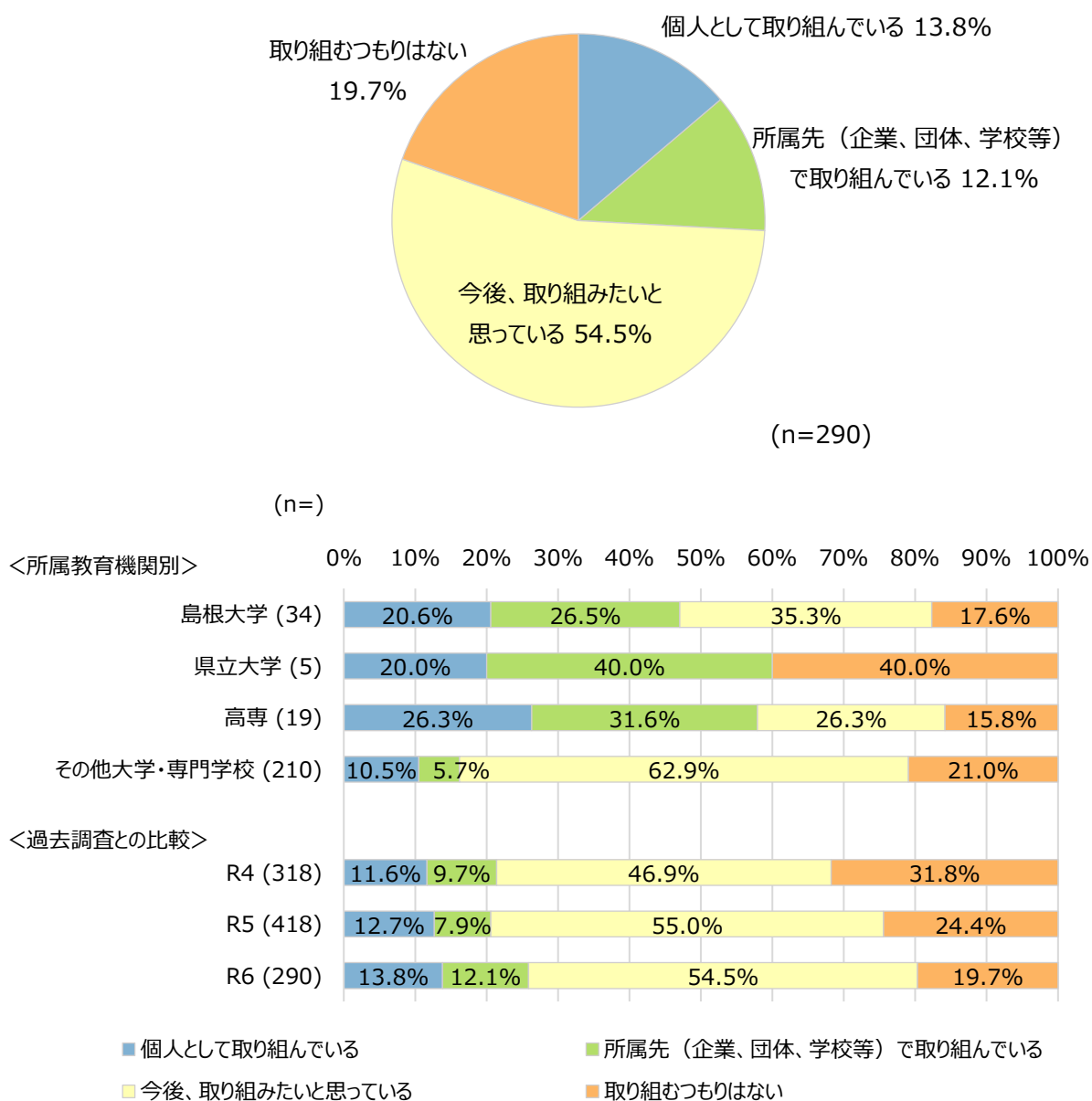


問 1 9 あなたは SDGs を意識して、日ごろ何らかの活動に取り組んでいますか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

25.9%が「個人として取り組んでいる」または「所属先（企業、団体、学校等）で取り組んでいる」と回答している。「今後、取り組みたいと思っている」が 54.5%と最も多い。

所属教育機関別に見ると、島根大学生は 47.1%、高専生は 57.9%が個人または所属先で SDGs を意識した取組みをしている。

過去に実施した調査との比較では、「取り組むつもりはない」の回答は年々減少している。



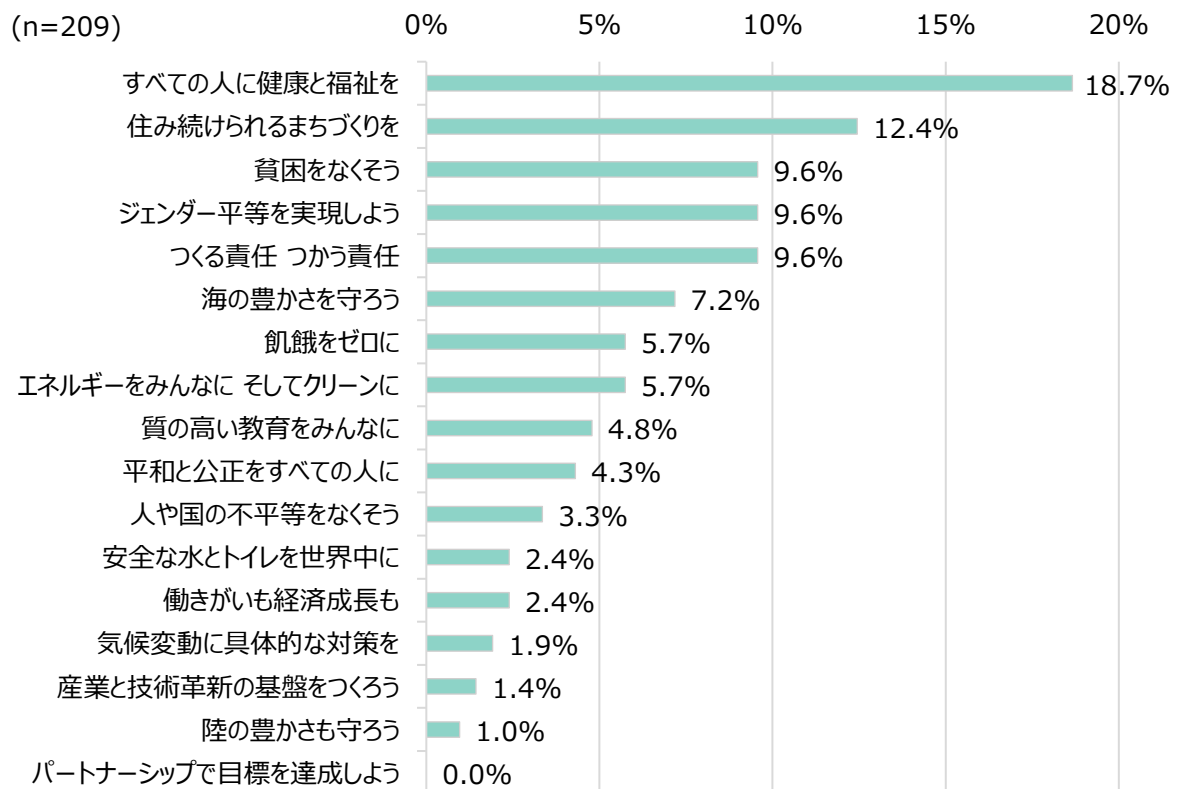
問20 【問19で「取り組むつもりはない」以外を選んだ方のみ】

SDGsの17の目標のうち、あなたが最も力を入れて取り組んでいる分野は何ですか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

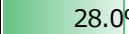
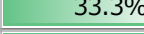
「すべての人に健康と福祉を」が18.7%と最も多く、次いで「住み続けられるまちづくりを」が12.4%であった。

所属教育機関別に見ると、所属教育機関によって取り組んでいる分野にばらつきが見られる。

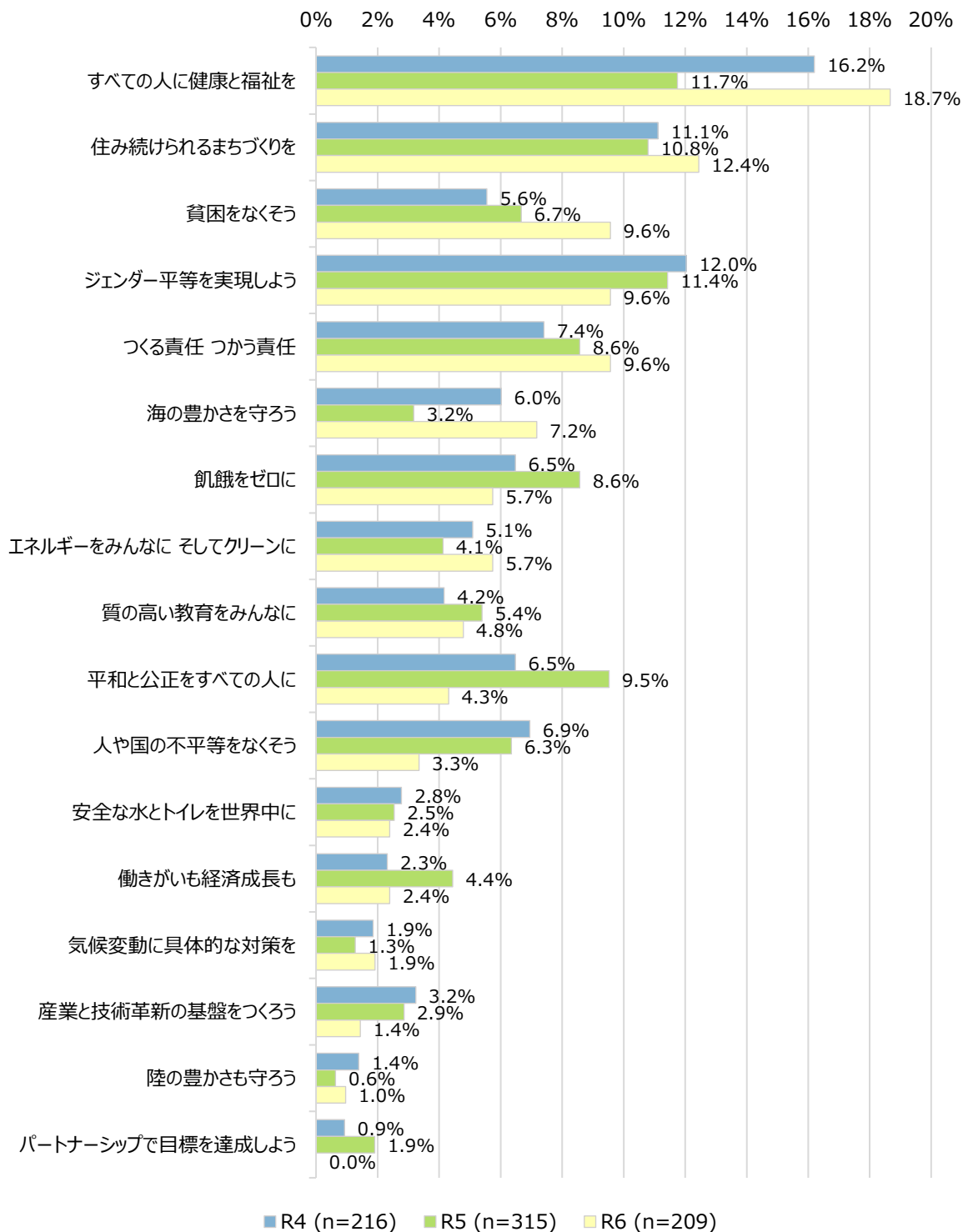
過去に実施した調査との比較では、今年度は「貧困をなくそう」、「つくる責任 つかう責任」が上位3位に入った。



<所属教育機関別>

	島根大学 (n=25)	県立大学 (n=3)	高専 (n=15)	その他大学・ 専門学校 (n=157)
すべての人に健康と福祉を	 4.0%	 33.3%	 6.7%	 21.0%
住み続けられるまちづくりを	 28.0%	 0.0%	 13.3%	 10.2%
貧困をなくそう	 4.0%	 0.0%	 0.0%	 12.1%
ジェンダー平等を実現しよう	 4.0%	 33.3%	 13.3%	 9.6%
つくる責任 つかう責任	 8.0%	 33.3%	 13.3%	 8.3%
海の豊かさを守ろう	 4.0%	 0.0%	 6.7%	 7.6%
飢餓をゼロに	 8.0%	 0.0%	 0.0%	 7.0%
エネルギーをみんなに そしてグリーンに	 0.0%	 0.0%	 13.3%	 5.7%
質の高い教育をみんなに	 16.0%	 0.0%	 13.3%	 1.9%
平和と公正をすべての人に	 4.0%	 0.0%	 0.0%	 5.1%
人や国の不平等をなくそう	 4.0%	 0.0%	 0.0%	 3.8%
安全な水とトイレを世界中に	 0.0%	 0.0%	 6.7%	 3.2%
働きがいも経済成長も	 0.0%	 0.0%	 0.0%	 2.5%
気候変動に具体的な対策を	 8.0%	 0.0%	 6.7%	 1.3%
産業と技術革新の基盤をつくろう	 4.0%	 0.0%	 6.7%	 0.0%
陸の豊かさを守ろう	 4.0%	 0.0%	 0.0%	 0.6%
パートナーシップで目標を達成しよう	 0.0%	 0.0%	 0.0%	 0.0%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

<過去調査との比較>



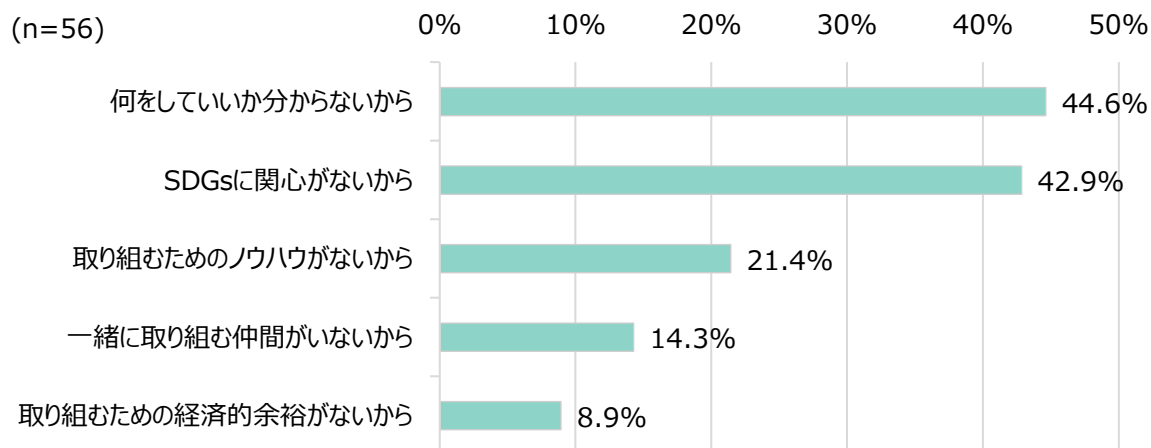
問 2 1 【問 1 9 で「取り組むつもりはない」を選んだ方のみ】

その理由は何ですか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

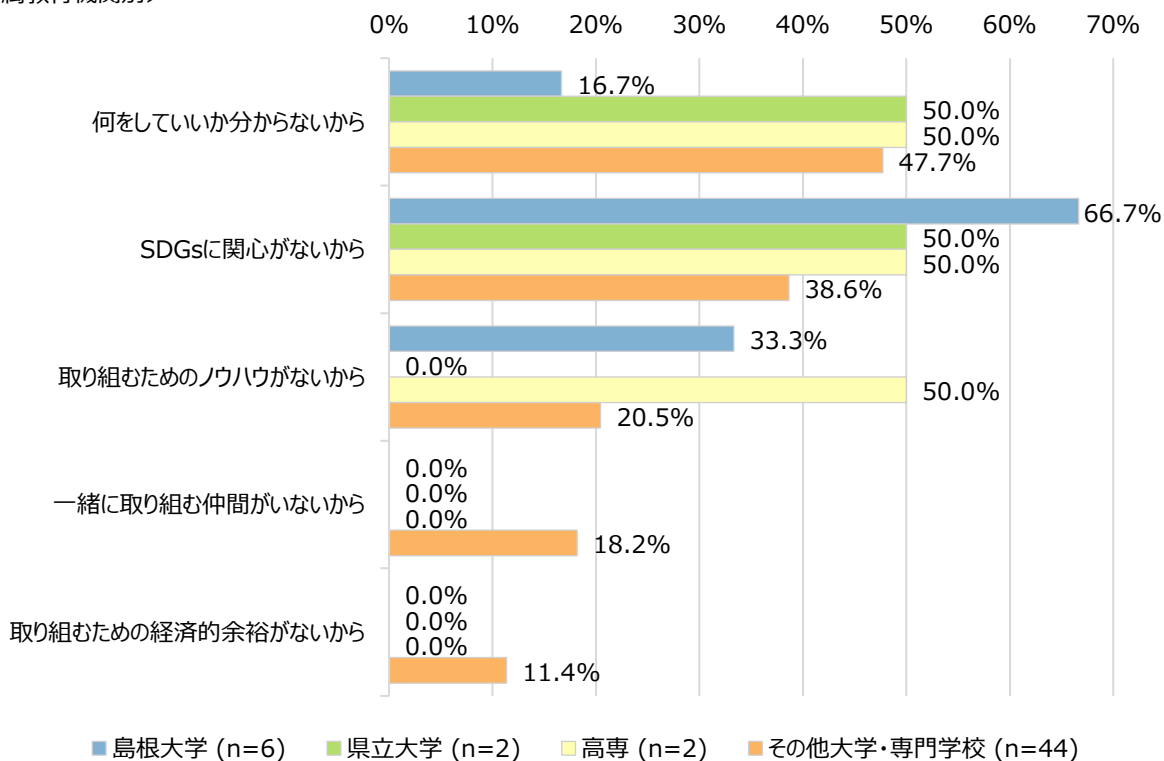
「何をしたいかわからないから」が 44.6%と最も多く、次いで「SDGs に関心がないから」が 42.9%であった。

所属教育機関別に見ると、島根大学生は「SDGs に関心がないから」の回答が最も多い。

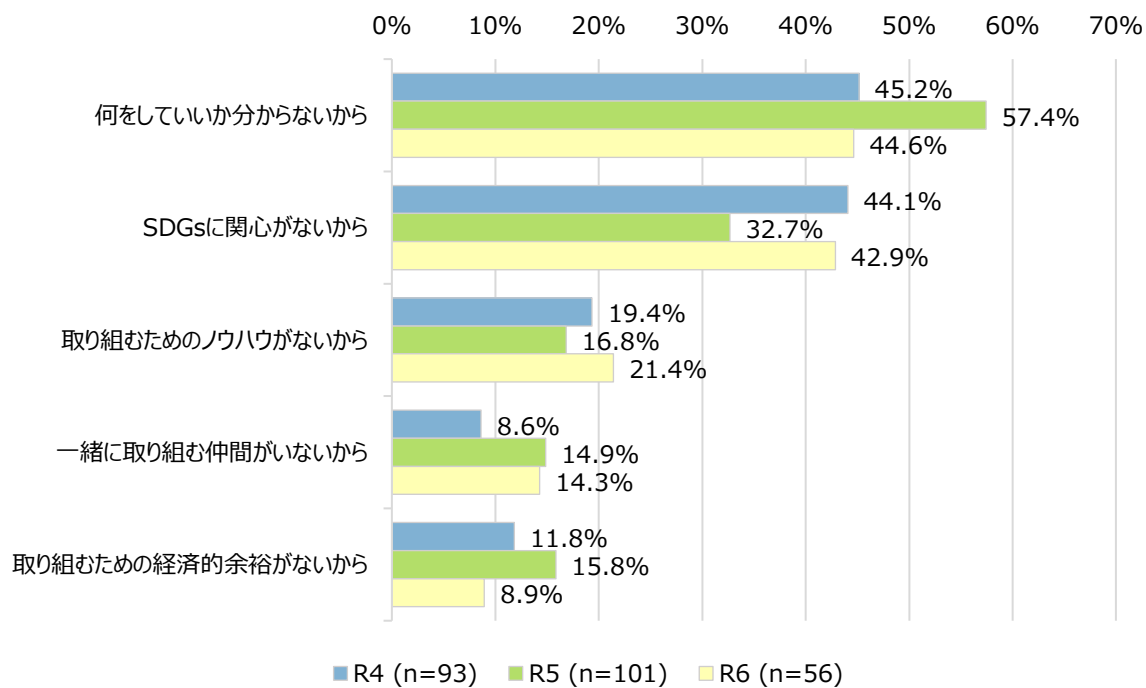
過去に実施した調査との比較では、今年度は令和 4 年度と同様の傾向が見られる。



<所属教育機関別>



<過去調査との比較>



問22 あなたは、毎日の生活の中で、次の1)～14)の項目について、どのくらい満足していますか？あなたの気持ちに最も近いものを、項目ごとに該当する数字をひとつずつ選んでください。また、今後のまちづくりにおいて特に重要だと思うものを、項目1)から14)のうちから最大3つまで選んでください。

<満足度>

満足度は、他アンケート同様、特に不満はなく、満足している（10点）、多少の不満はあるが、概ね満足している（5点）、不満があり、あまり満足していない（-5点）、かなり不満があり、全く満足していない（-10点）、分からない（0点）として加重平均値を算出し、得点とした。

14項目の満足度は-0.29から5.78の間に分布し、平均2.39となった。

満足度の高い項目は、1位が「まちの景観や自然環境」、2位が「図書館や美術館など、歴史・文化・芸術への親しみやすさ」、3位が「日常的な買い物の利便性」となっている。

満足度の低い項目は、14位が「レジャーや娯楽、公園等の遊び場の状況」、13位が「公共交通（バス・鉄道）の利用のしやすさ」、12位が「若者世代が意見を言いやすい状況」となっている。

	特に不満はなく、満足している	多少の不満はあるが、概ね満足している	不満があり、あまり満足していない	かなり不満があり、全く満足していない	分からない	満足度得点
公共交通（バス・鉄道）の利用のしやすさ(292)	11.0%	29.8%	29.1%	8.6%	21.6%	0.27
日常的な買い物の利便性(288)	32.3%	33.3%	11.8%	5.2%	17.4%	3.78
レジャーや娯楽、公園等の遊び場の状況(289)	12.8%	20.1%	23.9%	13.8%	29.4%	-0.29
まちの景観や自然環境(289)	50.2%	21.5%	4.2%	1.0%	23.2%	5.78
道路等の渋滞の状況(291)	24.7%	31.3%	13.1%	7.9%	23.0%	2.59
治安や防災に対する取組み状況(287)	28.2%	17.4%	2.8%	0.3%	51.2%	3.52
医療体制・医療サービスの取組み状況(288)	31.6%	15.6%	3.5%	2.4%	46.9%	3.52
子育て支援の取組み状況(287)	13.6%	9.8%	3.1%	3.1%	70.4%	1.38
図書館や美術館など、歴史・文化・芸術への親しみやすさ(288)	34.7%	13.5%	2.1%	1.4%	48.3%	3.91
趣味やスポーツへの取組みやすさ(286)	25.5%	15.0%	7.0%	0.7%	51.7%	2.88
雇用の場・雇用の機会の状況(282)	12.4%	8.2%	5.7%	1.4%	72.3%	1.22
多様な働き方に対する環境整備の状況(284)	12.0%	8.1%	4.6%	0.7%	74.6%	1.30
地域や人とのつながりの深さ(285)	28.4%	15.1%	2.5%	1.4%	52.6%	3.33
若者世代が意見を言いやすい状況(284)	10.9%	7.7%	11.3%	6.0%	64.1%	0.32

＜過去調査との比較＞

	R2	R6	増減 (R6-R2)
公共交通（バス・鉄道）の利用のしやすさ	1.97	0.27	-1.70
日常的な買い物の利便性	5.05	3.78	-1.27
レジャーや娯楽、公園等の遊び場の状況	0.56	-0.29	-0.85
まちの景観や自然環境	8.00	5.78	-2.22
道路等の渋滞の状況	4.30	2.59	-1.71
治安や防災に対する取組み状況	6.33	3.52	-2.81
医療体制・医療サービスの取組み状況	5.90	3.52	-2.38
子育て支援の取組み状況	3.75	1.38	-2.37
図書館や美術館など、歴史・文化・芸術への親しみやすさ	6.24	3.91	-2.33
趣味やスポーツへの取組みやすさ	5.00	2.88	-2.12
雇用の場・雇用の機会の状況	3.89	1.22	-2.67
多様な働き方に対する環境整備の状況	4.06	1.30	-2.76
地域や人とのつながりの深さ	5.64	3.33	-2.31
若者世代が意見を言いやすい状況	2.66	0.32	-2.34

<重要度>

重要度の算出は以下式を用いて算出を行っている。

$$\text{重要度} = (\text{選択肢を選んだ人数} \times 1 \text{ 点}) / \text{回答者数}$$

重要度の高い項目は、1 位「公共交通（バス・鉄道）の利用のしやすさ」、2 位「レジャーや娯楽、公園等の遊び場の状況」、3 位「日常的な買い物の利便性」の順となっている。

重要度の低い項目は、14 位「図書館や美術館など、歴史・文化・芸術への親しみやすさ」、13 位「地域や人とのつながりの深さ」、12 位「趣味やスポーツへの取り組みやすさ」の順となっている。

	重要度得点
公共交通（バス・鉄道）の利用のしやすさ	 64.9
日常的な買い物の利便性	 31.6
レジャーや娯楽、公園等の遊び場の状況	 33.7
まちの景観や自然環境	 9.6
道路等の渋滞の状況	 18.1
治安や防災に対する取り組み状況	 12.1
医療体制・医療サービスの取り組み状況	 15.2
子育て支援の取り組み状況	 19.9
図書館や美術館など、歴史・文化・芸術への親しみやすさ	 2.1
趣味やスポーツへの取り組みやすさ	 6.4
雇用場の雇用機会の状況	 9.9
多様な働き方に対する環境整備の状況	 8.9
地域や人とのつながりの深さ	 2.8
若者世代が意見を言いやすい状況	 16.0

＜過去調査との比較＞

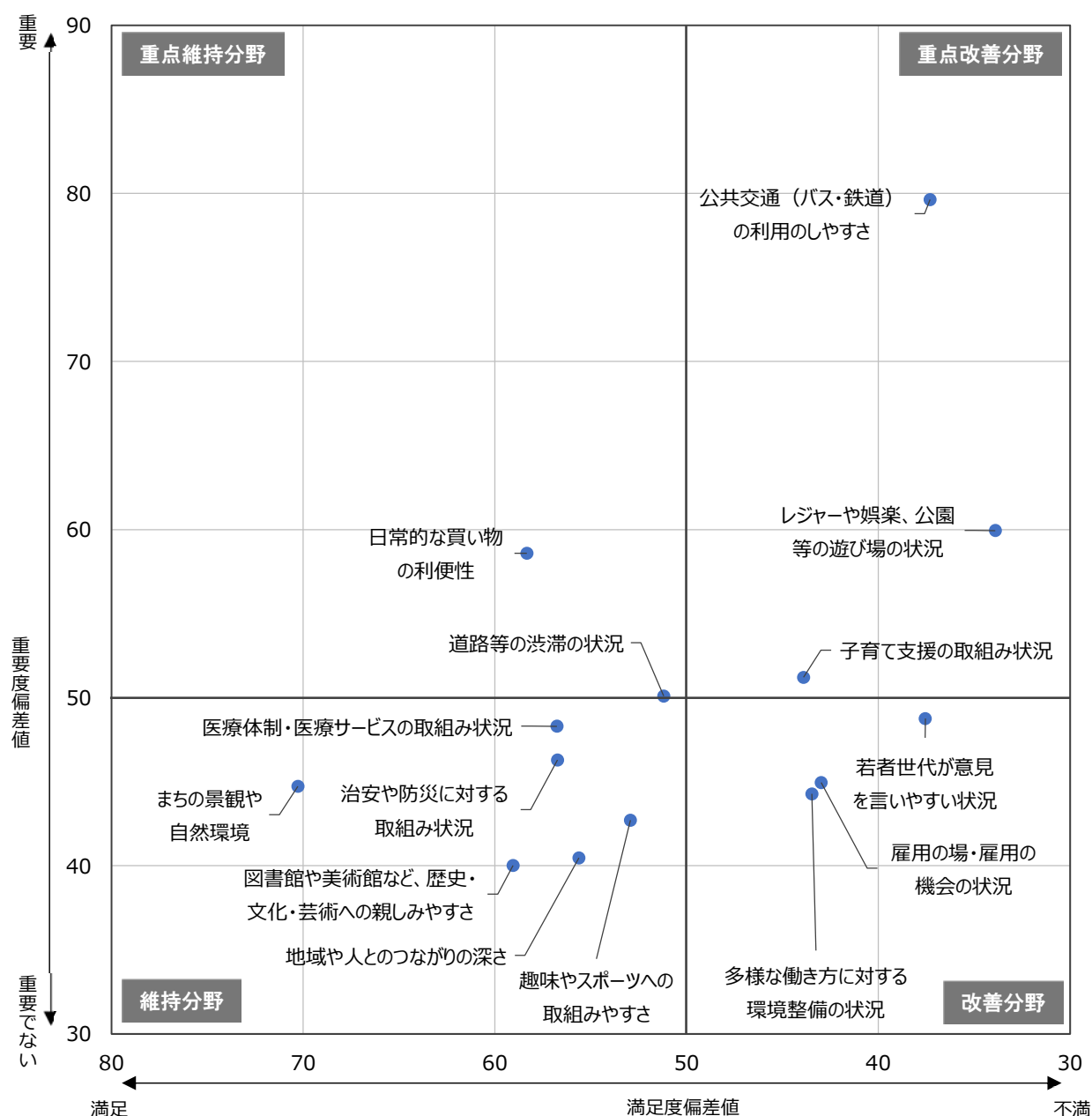
	R2	R6	増減 (R6-R2)
公共交通（バス・鉄道）の利用のしやすさ	60.0	64.9	4.9
日常的な買い物の利便性	31.7	31.6	-0.1
レジャーや娯楽、公園等の遊び場の状況	43.7	33.7	-10.0
まちの景観や自然環境	12.7	9.6	-3.1
道路等の渋滞の状況	18.5	18.1	-0.4
治安や防災に対する取組み状況	7.8	12.1	4.3
医療体制・医療サービスの取組み状況	13.7	15.2	1.5
子育て支援の取組み状況	15.1	19.9	4.8
図書館や美術館など、歴史・文化・芸術への親しみやすさ	5.1	2.1	-3.0
趣味やスポーツへの取組みやすさ	13.7	6.4	-7.3
雇用の場・雇用の機会の状況	14.4	9.9	-4.5
多様な働き方に対する環境整備の状況	11.7	8.9	-2.8
地域や人とのつながりの深さ	9.5	2.8	-6.7
若者世代が意見を言いやすい状況	10.2	16.0	5.8

<ニーズマップ>

満足度、重要度ともに得られた数値から偏差値を算出し、ニーズマップを作成した。基準値は、満足度・重要度それぞれの全項目の平均値（偏差値 50）とし、基準値より右上にいくほど、ニーズが高いことを表している。

重点改善分野	重要度は高く、満足度は低いため、優先的に解決していく必要がある分野
改善分野	重要度は低いが、満足度を高めていく必要がある分野
重点維持分野	重要度、満足度ともに高く、重点的に維持していく必要がある分野
維持分野	重要度は低いが、満足度が高く、引き続き満足度を維持していく分野

満足度が低く、重要度が高い重点改善分野は、「公共交通（バス・鉄道）の利用のしやすさ」、「レジャーや娯楽、公園等の遊び場の状況」、「子育て支援の取組み状況」となっている。また、満足度、重要度がともに高い重点維持分野は、「日常的な買い物の利便性」、「道路等の渋滞の状況」となっている。

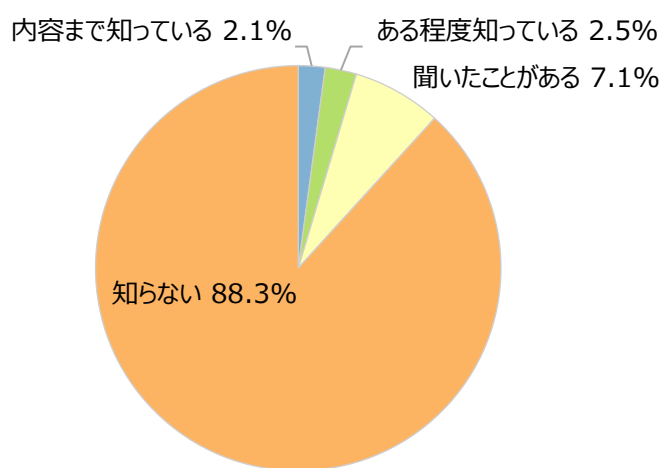


問 2 3 あなたは、松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」を知っていますか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。 R6 新規設問

松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」について、知っている、または聞いたことがある人は 11.7%であった。

所属教育機関別に見ると、その他大学・専門学校生は 9 割以上が知らないと回答している。

まちへの愛着別に見ると、愛着を感じている度合いが高いほど知っている、または聞いたことがある人の割合が高い。

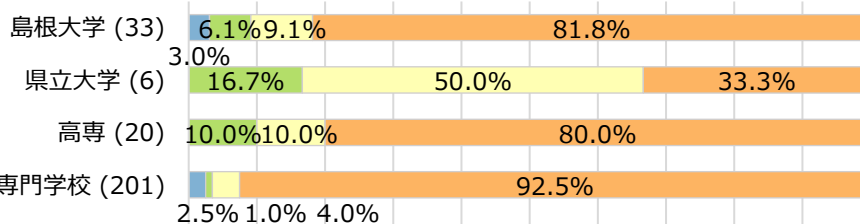


(n=281)

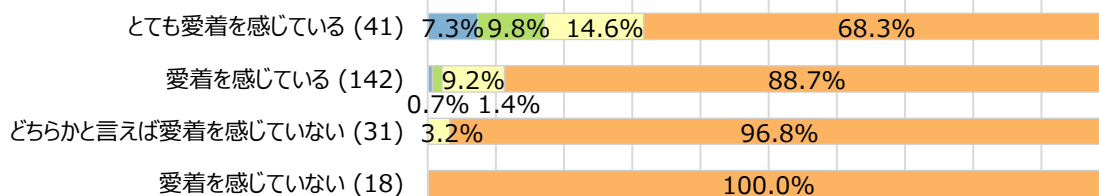
(n=)

<所属教育機関別>

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



<まちへの愛着別>



■ 内容まで知っている ■ ある程度知っている ■ 聞いたことがある ■ 知らない

問 2 4 これからのまちづくりを進めるにあたり、普段感じていることや行政へのご意見などが
ありましたら自由にご記入ください。

電車の本数が少ない
電車やバスの時間をもっと増やして欲しい
バスの減便によって生活がしづらくなった
学生で車を持っていない上、バスの本数も少ないので外出しにくい（特に夏の昼間） それに対し、24 時間営業または夜遅くまで営業している飲食店、スーパーが少ない
松江城周辺には面白い専門店が多くあるが、若者がその存在を知る機会が少ない
松江駅・川津間のバスを 23:00 ぐらいまで運行してほしい。駅付近でバイトしたり、夜行バスに乗るときに非常に不便。 県外に行くときに中国山地を越えるのに時間がかかりすぎるので、多少高くてもやくもで 1 時間ぐらいで岡山に行けるよう にしてほしい。
老人の交通手段がない。安全機能つき自家用車の購入に補助してほしい。
朝道路が混んでいて辛い 運転手のマナーがかなり悪い 方向指示器の存在を知らないのか何も合図なく割り込む車が松江にはとても多い。車間距離を狭めて来る人も多い。 朝、よく動物の死骸が道路脇に転がっている とても悲しい
・娯楽できる場所が少ない ・公共交通機関(バス、一畑電車)の便数が少なく、利便性に対してあまり満足していない
買い物するところが散らばっている 道路が一車線で混むことが多い 遊ぶ場所が少ない
もっと若者が集まれる施設を増やして欲しい
もっと都会を真似した方がいいと思います じゃないと松江市の人口減る一方です
何かを新しく始める時は課題が山積みだったり、住民からの不満が寄せられたりと大変なことが多いと思いますが、よりよい まちにするために頑張ってください。応援しています。
多くの若者が松江から離れ都市部へ流出しているように感じ悲しく思います。個人的には松江は住みやすくとても良い故 郷だと思っているので是非頑張ってくださいと思います。よろしくお願いします。
意見や不満を持つことはあるがそれらをどこに意見をすればいいのかわからない。 生活していて不満を感じた場合、よし！〇〇に意見しよう！とは若い世代を含め多くは思わないだろうと思う。 なので学校、職場などにアンケート協力を依頼し多くの意見を集める必要があると感じている。
私は地元（鳥取県）の山や海が好きだけど、それと同じくらい島根県の自然も好きです。
働きすぎ
頑張りましょう

3. 調査票

令和6年度 松江市まちづくりのための学生アンケート

皆さまのご意見をお聞かせください。

松江市では、2022年3月に松江市総合計画『MATSUE DREAMS 2030』を策定し、市民、町内会・自治会、NPO法人、市民活動団体、企業等の多様な方々と共に、各種課題の解決に向けて取り組んでいます。

特に、将来を担う若い世代の皆さまの声をしっかりと聞き、施策に反映することが地方創生・人口減少対策には欠かせないと考えており、毎年、中学生・高校生・学生の皆さまを対象にアンケートを実施しています。

このアンケートは、市内の大学・専修学校に通う学生の皆さまを対象として、現行の松江市総合計画の数値目標等を中心に設問を設定しています。数値目標の推移を踏まえ施策の検証を行うとともに、今後のまちづくりへ生かしてまいります。

皆さまのご協力をよろしくお願いします。

令和6年7月
松江市長 上定昭仁

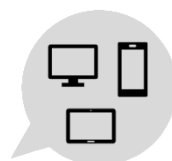
ご回答に当たってのお願い

- ◆調査票は、受け取った本人がご回答ください。
- ◆質問に対し回答したくないものがありましたら、無回答としていただいても構いません。
- ◆この調査は無記名であり、アンケートの結果は集計のうえ、松江市のホームページなどでお知らせしますが、個別の内容が公表されることはありません。
- ◆回答は、令和6年7月26日（金）までをお願いします。

アンケートの回答方法

パソコン・スマートフォン・タブレットでご回答ください。

右記のQRコードまたは下記のURLから「しまね電子申請サービス」のアンケートフォームに入力してください。



設問は全部で24問、回答の目安時間は15分です。

<https://ttzk.graffer.jp/city-matsue/smart-apply/surveys/1945581359650588401>

このアンケートについてのご連絡・お問い合わせ

松江市 政策部 政策企画課 電話 0852-55-5173
問い合わせ時間 平日9時～17時

問1 あなたの性別として、当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問2 あなたの所属する教育機関として、当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | | |
|----------------|---------------------|-----------------|
| 1. 島根大学 | 2. 島根県立大学 | 3. 大阪健康福祉短期大学 |
| 4. 松江工業高等専門学校 | 5. 島根県立松江高等看護学院 | 6. 松江栄養調理製菓専門学校 |
| 7. 松江理容美容専門学校 | 8. 専門学校坪内総合ビジネスカレッジ | 9. 松江総合医療専門学校 |
| 10. 松江看護高等専修学校 | 11. 島根県歯科技術専門学校 | |

問3 あなたの学年として、当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1. 1年生 | 2. 2年生 | 3. 3年生 | 4. 4年生 | 5. 5年生 |
|--------|--------|--------|--------|--------|

問4 あなたの実家がある地域について、当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | | | |
|-------------------------|--------------------------|--------|--------------------|
| 1. 松江市内 | 2. 島根県内（松江市を除く） | 3. 鳥取県 | 4. 山陽（岡山県、広島県、山口県） |
| 5. 関西圏（京都府、大阪府、兵庫県、奈良県） | 6. 東京圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県） | | |
| 7. その他（.....） | | | |

問5 あなたが日常的な移動手段としてよく使う交通手段について、当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

- | | | | | |
|---------------|-------|--------------------|-------|--------|
| 1. 自家用車 | 2. バス | 3. タクシー | 4. 鉄道 | 5. 自転車 |
| 6. バイク（原付を含む） | 7. 徒歩 | 8. その他（具体的に：.....） | | |

問6 就職について、あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 就職して、その仕事を長く続けたい | 2. 就職して、いずれ転職したい |
| 3. 就職して、いずれ起業したい | 4. 就職せず、起業したい |
| 5. 就職も起業もするつもりはない | 6. その他（具体的に：.....） |

問7 あなたが就職先を決定する際に重要視することについて、当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. やりたいことに取り組む | 2. 最先端のことに取り組む |
| 3. これまでの経験を活かす | 4. 慣習にとらわれず自由な働き方をする |
| 5. 尊敬する社長や社員等がいる | 6. 希望する勤務地域で働く |
| 7. 仕事と私生活を両立する | 8. 充実した福利厚生を受ける |
| 9. 高い収入を得る | 10. 相応の収入を得る |
| 11. その他（具体的に：.....） | |

問8 あなたは起業についてどのようなイメージを持っていますか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 面白そう・かっこいい | 2. 成功したらたくさんの収入がありそう |
| 3. 失敗した場合のリスクが高そう | 4. 自分の夢が実現できそう |
| 5. 普通に就職すればいいのと思う | 6. チャンスがあれば起業してみたい |
| 7. 自分には無縁のことで興味がない | 8. 家族が反対しそう |
| 9. 松江ではできそうにない | 10. 働き方を自由に決められそう |
| 11. 仕事・家庭・趣味のすべてが充実しそう | 12. その他（具体的に：.....） |

問9 あなたは、松江のまちに愛着を感じていますか。あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | | |
|----------------|-------------|----------------------|
| 1. とても愛着を感じている | 2. 愛着を感じている | 3. どちらかと言えば愛着を感じていない |
| 4. 愛着を感じていない | 5. 分からない | |

問10 あなたは、現在の学校に入学以降、何らかの地域活動（自治会や消防団、清掃、草刈など）や地域行事（お祭り、伝統文化、地域の運動会など）に参加したことはありますか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください（授業やサークル活動などによるものも可。地域も問いません）。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 地域活動（自治会や消防団、清掃、草刈など）に参加したことがある |
| 2. 地域行事のうち、お祭りや伝統文化などに参加したことがある |
| 3. 地域行事のうち、地域の運動会に参加したことがある |
| 4. 地域活動や地域行事に参加したことはない |

問11 あなたは、松江市の消防団の活動を知っていますか。また、参加してみたいと思いますか。あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。※参考（消防団は18歳以上で加入可能です。）

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 知っていて参加したことがある | 2. 知っているが参加したことはない |
| 3. 知らないが参加してみたいと思う | 4. 知らないし参加してみたいと思わない |

問12 あなたは、松江市の住みやすさをどのように評価していますか。あなたの印象に最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | | |
|----------|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい | 2. どちらかと言えば住みやすい | 3. どちらかと言えば住みにくい |
| 4. 住みにくい | 5. 分からない | ⇒問14へ |

問13 【問12で「1.」「2.」「3.」「4.」を選んだ方のみお答えください】

あなたが住みやすさを評価する際にどのようなことを考慮しましたか。選択肢の中から特に当てはまるものを最大3つまで選んでください。

- | | | |
|---------------------|-------------------|------------------|
| 1. 買い物環境や利便性の高さ | 2. 公共交通等の利便性の良さ | 3. 渋滞や人ごみの少なさ |
| 4. 衛生環境の良さ | 5. 子育て・教育環境の良さ | 6. 医療・福祉環境の良さ |
| 7. 災害に対する安心感 | 8. 気候や自然環境の良さ | 9. 町並みや景観の美しさ |
| 10. 治安の良さ | 11. 地域や人とのつながりの深さ | 12. 働く場所や働き方の多様性 |
| 13. その他（具体的に：.....） | | |

問14 脱炭素について知っていますか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 内容まで知っている | 2. ある程度知っている |
| 3. 聞いたことがある | 4. 知らない |

問15 下記の項目は、環境省の「ゼロカーボンアクション30」から脱炭素に向けた取組例です。あなたが今、取り組んでいることはありますか。普段の生活で実践していることについて、選択肢の中から当てはまるものすべてを選んでください。

- | | | |
|--|-----------------|----------|
| 1. 省エネ家電の導入 | 2. クールビズ・ウォームビズ | 3. 節電・節水 |
| 4. 太陽光パネルが設置されている住宅（アパート）を選んだ | | |
| 5. 宅配サービスをできるだけ一回で受け取る | | |
| 6. 再生可能エネルギー100%の電力プランへの切り替え | | |
| 7. 電気自動車などのクリーンエネルギー自動車※を利用している | | |
| 8. 徒歩、自転車、公共交通機関での移動 | 9. カーシェアリング | |
| 10. 食品ロスをなくす（食べ残さない） | 11. 自宅でコンポスト | |
| 12. 今持っている服を長く大切に着る・環境に配慮した服を選ぶ | | |
| 13. ごみの分別 | 14. フリマ・シェアリング | |
| 15. 使い捨てプラスチックの使用を減らす（マイバッグ、マイボトル等を使う） | | |
| 16. 植林やごみ拾い等の活動への参加 | | |
| 17. 個人のESG投資（脱炭素に取り組んでいる企業への投資など） | | |
| 18. 環境配慮のマークが付いた商品、詰め替え製品などを選ぶ | 19. 取り組んでいない | |

※クリーンエネルギー自動車…電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド車（PHEV）、燃料電池自動車（FCV）、クリーンディーゼル車（CDV）

問16 あなたは、松江市役所から発信された情報（ホームページ、市報松江、SNSなど）を分かりやすいと感じますか。あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 分かりやすいと感じる | 2. どちらかと言えば分かりやすいと感じる |
| 3. どちらかと言えば分かりにくいと感じる | 4. 分かりにくいと感じる |
| 5. 松江市役所から発信される情報に関心がない | |

問17 あなたは、SNS（Facebook、Instagram、X（旧 Twitter）など）を活用して、松江市のことを発信していますか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

※参考（発信する内容）

『松江市の風景、飲食店、イベントについて投稿した、または「いいね」・リツイートした』など、松江市に関わることであれば、どんな内容のものも含まれます。

- | | |
|----------------------------|--------------|
| 1. 積極的に発信している | 2. たまに発信している |
| 3. 以前発信したことがあるが、現在は発信していない | 4. 発信したことはない |

問18 あなたは、SDGsについてどの程度知っていますか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

- | |
|---|
| 1. SDGsという言葉聞いたことがある、または、SDGsのロゴやアイコンを見たことがある |
| 2. 17の目標があることを知っている |
| 3. 169のターゲットがあることを知っている |
| 4. 2030年までに達成すべき国際的な目標であることを知っている |
| 5. 全く知らない（聞いたことがない） |

問19 あなたはSDGsを意識して、日ごろ何らかの活動に取り組んでいますか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | |
|---------------------------|--------|
| 1. 個人として取り組んでいる | } 問20へ |
| 2. 所属先（企業、団体、学校等）で取り組んでいる | |
| 3. 今後、取り組みたいと思っている | |
| 4. 取り組むつもりはない | |

問20 【問19で「1.」「2.」「3.」を選んだ方のみお答えください】

SDGsの17の目標のうち、あなたが最も力を入れて取り組んでいる分野は何ですか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1. 貧困をなくそう | 2. 飢餓をゼロに |
| 3. すべての人に健康と福祉を | 4. 質の高い教育をみんなに |
| 5. ジェンダー平等を実現しよう | 6. 安全な水とトイレを世界中に |
| 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 8. 働きがいも経済成長も |
| 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | 10. 人や国の不平等をなくそう |
| 11. 住み続けられるまちづくりを | 12. つくる責任 つかう責任 |
| 13. 気候変動に具体的な対策を | 14. 海の豊かさを守ろう |
| 15. 陸の豊かさを守ろう | 16. 平和と公正をすべての人に |
| 17. パートナリーシップで目標を達成しよう | |

問21 【問19で「4.」を選んだ方のみお答えください】

その理由は何ですか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. SDGsに関心がないから | 2. 何をしたいか分からないから |
| 3. 取り組むためのノウハウがないから | 4. 取り組むための経済的余裕がないから |
| 5. 一緒に取り組む仲間がないから | |

問22 あなたは、毎日の生活の中で、次の1)～14)の項目について、どのくらい満足していますか？あなたの気持ちに最も近いものを、項目ごとに該当する数字をひとつずつ選んでください。また、今後のまちづくりにおいて特に重要だと思うものを、項目1)から14)のうちから最大3つまで選んでください。

項 目	あなたの印象				
	特に不満足はなく、満足している	多少の不満足はあるが、概ね満足している	不満があり、あまり満足していない	かなり不満があり、全く満足していない	分からない
1) 公共交通（バス・鉄道）の利用のしやすさは？	5	4	3	2	1
2) 日常的な買い物の利便性は？	5	4	3	2	1
3) レジャーや娯楽、公園等の遊び場の状況は？	5	4	3	2	1
4) まちの景観や自然環境は？	5	4	3	2	1
5) 道路等の渋滞の状況は？	5	4	3	2	1
6) 治安や防災に対する取組み状況は？	5	4	3	2	1
7) 医療体制・医療サービスの取組み状況は？	5	4	3	2	1
8) 子育て支援の取組み状況は？	5	4	3	2	1
9) 図書館や美術館など、歴史・文化・芸術への親しみやすさは？	5	4	3	2	1
10) 趣味やスポーツへの取組みやすさは？	5	4	3	2	1
11) 雇用の場・雇用の機会の状況は？	5	4	3	2	1
12) 多様な働き方に対する環境整備の状況は？	5	4	3	2	1
13) 地域や人とのつながりの深さは？	5	4	3	2	1
14) 若者世代が意見を言いやすい状況は？	5	4	3	2	1

今後のまちづくりにおいて、特に重要だと思うものを1)～14)から最大3つまで選んでください。

--	--	--

問23 あなたは、松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」を知っていますか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 内容まで知っている | 2. ある程度知っている |
| 3. 聞いたことがある | 4. 知らない |

問24 これからのまちづくりを進めるにあたり、普段感じていることや行政へのご意見などがありましたら自由にご記入ください。

--

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

ご回答は「しまね電子申請サービス」からお願いします。

<https://ttzk.graffer.jp/city-matsue/smart-apply/surveys/1945581359650588401>



